

林業試験場内の植物



02000-00168692-0

農林省林業試験場

April 1949

東京 目黒

75

樹種	所屬 小區域	解	説
モミ	B ₁₂	【天然分布】本州(岩手縣以南)、四國、九州(屋久島迄)	
	E ₃	【形態】常綠喬木、高さ45米、直徑2米に達す。	
	E ₁₀	【材質】材は白色、輕軟、木理直直、反曲收縮	
	F ₂	【用途】材は建築材、機械材、船材、下駄材、包經木材、包装箱材、製紙原料、又庭木等とす。	
	G ₁₅		
ツガ	B ₁₃	【天然分布】本州(媛木縣以南)四國、九州、鬱陵島	
	C ₁₂	【形態】常綠喬木、高さ30米、直徑1米に達す	
	G ₁₃	【材質】材は輕軟、木理緻密、堅硬、光澤あり美し	
ヒノキ		【用途】材は建築材、器具材、土木用材、船舶用材、車輛材、經木材、薪炭材、製紙原料、樂器材料、包裝箱材、樹皮はタンニン原料	
	A ₈	【天然分布】本州(福島縣以南)四國、九州(屋久島迄)	
	G ₂	【形態】常綠喬木、樹高40米、直徑2米に達す	
	G ₇	【材質】材は邊材白色、心材帶紅黃色、輕軟、強韌、木理直直、光澤美、芳香あり	
サハラ	H ₉	【用途】材は建築材、器具材、機械材、土木用材、彫刻材、鑄作材、燐寸軸木材、製紙原料、樹皮屋根葺用、庭園樹、生垣	
	A ₆	【天然分布】本州(宮城縣以南)九州	
	H ₁	【形態】常綠喬木、高さ48米、直徑1.5米に達す	
	I ₁	【材質】材は邊材黃白色、心材帶紅黃色、輕軟、脆弱、	
アカマツ	I ₈	【用途】材は建築材、器具材、船舶材、車輛材、彫刻材、下駄材、製紙原料、又樹木は庭園樹、生垣	
	J ₁₀		
	C ₈	【天然分布】北海道(南部)四國、九州、朝鮮、滿洲、ウスリー	
	D ₉	【形態】常綠喬木、樹高38米、直徑2.5米に達す	
クロマツ	E ₃	【材質】材は邊材黃白色、心材帶黃褐色、脂多く彈性並耐	
	F ₃	耐力強し	
	H ₂	【用途】材は建築材、器具材、機械材、土木用材、船舶材、車輛材、薪炭材等廣く利用される	
	H ₈		
スギ	I ₁		
	I ₁₁		
	B ₁₄	【天然分布】本州、四國、九州(屋久島迄)	
	D ₉	【形態】常綠喬木、樹高45米、直徑3米に達するものあり	
ヒマラヤ シーダー	E ₇	【繁殖】種子及挿木により繁殖す	
	G ₂	【材質】材は邊材淡白或は白色、心材淡紅褐色又は暗赤褐色、木理直直、強韌	
	G ₁₅	【用途】材は建築材、器具材、土木用材、彫刻材、下駄材、包裝箱材等廣く利用される	
	I ₁		
クリ	J ₂		
	B ₁	【天然分布】ヒマラヤ、アフガニスタン、チベット	
	C ₁	【形態】常綠喬木、樹高15米、直徑2米に達するものあり	
	I ₆	【繁殖】種子及挿木により繁殖す	
ヒマラヤ シーダー	C ₆	【材質】材は邊材白色、心材黃褐色、稍堅硬芳香あり木理	
	I ₆	直直耐朽力強し	
	B ₁	【用途】材は建築材、器具材、土木用材、船舶材、包裝材等、樹は庭園樹として賞用される	
	B ₂		
クリ	A ₁₁	【天然分布】北海道(西半部より)本州、四國、九州	
	C ₁₂	【形態】落葉喬木、樹高30米、直徑1.5米に達するものあり	
	D ₁₀	【繁殖】種子及び挿木により繁殖す	
	E ₁₀	【材質】材は邊材暗灰黃色、心材淡褐色或は黑色、材堅硬、耐朽力強し	
クリ	F ₁₁	【用途】材は器具材、船舶材、車輛材、枕木、下駄材、薪炭材、又椎原木等に利用される、果實は食用	
	G ₈		
	G ₁₁		
	I ₁₁		

樹種	所屬 小區域	解	説
クヌギ	A ₄	【天然分布】本州、四國、九州、朝鮮、中國	
	A ₉	【形態】落葉喬木、樹高30米、直徑1米に達するものあり	
	B ₈	【材質】材は邊材灰白色、心材淡褐色、材堅硬、割裂自在	
	B ₇	木理粗	
	B ₁₁	【用途】材は器具材、船舶材、車輛材、下駄材、薪炭材、又椎原木	
アベマキ	D ₁₆	【天然分布】本州(中、南部)四國、九州、臺灣、朝鮮、南滿洲、中國	
	D ₅	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑8.0米に達するものあり	
	D ₁₀	【材質】材は邊材灰白色、心材淡褐色、材堅硬、割裂自在	
	F ₂	木理粗	
	F ₄	【用途】材は器具材、船舶材、車輛材、下駄材、椎原木	
シラカシ	B ₁₁	【天然分布】本州(中、南部)四國、九州、臺灣、朝鮮、南滿洲、中國	
	C ₈	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑8.0米に達するものあり	
	C ₁₁	【材質】材は邊材灰白色、心材淡褐色、材堅硬、割裂自在	
	F ₈	木理粗	
	I ₁₆	【用途】材は建築材、器具材、土木用材、下駄材、椎原木	
シラカシ	I ₁₅	【天然分布】本州(宮城縣以南)四國、九州、朝鮮	
	A ₁	【形態】常綠喬木、樹高25米、直徑1米に達するものあり	
	A ₄	【材質】材は邊材殆同色、污白色又灰白色、堅硬、木理密、比重0.95	
	J ₂	【用途】材は建築材、器具材、機械材、土工用材、樂器材、船舶材、車輛材、下駄材又は椎原木	
	E ₁₀	樹は庭園樹、防風用生垣に利用す	
ケヤキ	E ₄	【天然分布】本州、四國、九州、朝鮮、滿州、中國	
	E ₈	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑2.8米に達するものあり	
	E ₁₀	【材質】材は邊材帶黃白色、心材帶赤褐色、材堅硬、強固	
	F ₆	伸縮及反張少、光澤及木理美、耐朽力甚強し	
	G ₁	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、器械材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、經木材、薪炭材等廣く利用される	
オニグルミ	G ₂	【天然分布】本州、四國、九州、朝鮮、滿州、中國	
	G ₄	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑2.8米に達するものあり	
	G ₈	【材質】材は邊材帶灰白色、心材帶暗褐色粘靄、微密、反張等少	
	G ₁₂	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、器械材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、經木材、薪炭材等廣く利用される	
	J ₂		
クスノキ	B ₈	【天然分布】樺太、北海道、本州、四國、九州、中國	
	E ₂	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑1米に達するものあり	
	J ₃	【材質】材は邊材帶灰白色、心材帶暗褐色粘靄、微密、反張等少	
	A ₅	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
	C ₁₀		
イテフ	A ₈	【天然分布】本州(中南部)四國、九州、臺灣、中國、クイーンズラン	
	B ₄	【形態】常綠喬木、樹高25米、直徑2米に達す。大なるものは高さ45米、直徑4.5米に及ぶものあり	
	C ₅	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	F ₅	及收縮甚少	
	H ₂	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
イテフ	A ₁	【天然分布】中國、日本にあるは植栽品のみなり。	
	A ₅	【形態】落葉喬木、樹高45米、直徑2.5米に達するものあり	
	A ₄	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	A ₁₀	及收縮甚少	
	B ₉	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
ケヤキ	F ₇	【天然分布】本州(中南部)四國、九州、臺灣、中國、クイーンズラン	
	F ₈	【形態】常綠喬木、樹高25米、直徑2米に達す。大なるものは高さ45米、直徑4.5米に及ぶものあり	
	F ₉	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	F ₁₀	及收縮甚少	
	F ₁₁	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
ケヤキ	G ₇	【天然分布】本州、四國、九州、臺灣、中國	
	G ₈	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑2.5米に達するものあり	
	G ₉	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	G ₁₀	及收縮甚少	
	G ₁₁	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
ケヤキ	H ₁	【天然分布】本州、四國、九州、臺灣、中國	
	H ₂	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑2.5米に達するものあり	
	H ₃	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	H ₄	及收縮甚少	
	H ₅	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
ケヤキ	H ₆	【天然分布】本州(中南部)四國、九州、臺灣、中國	
	H ₇	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑2.5米に達するものあり	
	H ₈	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	H ₉	及收縮甚少	
	H ₁₀	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
ケヤキ	H ₁₁	【天然分布】本州(中南部)四國、九州、臺灣、中國	
	H ₁₂	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑2.5米に達するものあり	
	H ₁₃	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	H ₁₄	及收縮甚少	
	H ₁₅	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
ケヤキ	H ₁₆	【天然分布】本州(中南部)四國、九州、臺灣、中國	
	H ₁₇	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑2.5米に達するものあり	
	H ₁₈	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	H ₁₉	及收縮甚少	
	H ₂₀	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻材、鑄作材、櫛材、下駄材、薪炭材、燐寸軸木等に利用される。果實食用	
ケヤキ	H ₂₁	【天然分布】本州(中南部)四國、九州、臺灣、中國	
	H ₂₂	【形態】落葉喬木、樹高25米、直徑2.5米に達するものあり	
	H ₂₃	【材質】材は心材邊材共淡黃色、光澤美、微密、反曲折製	
	H ₂₄	及收縮甚少	
	H ₂₅	【用途】材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輛材、彫刻	

652.7

R-45

37012

43.10.30

購入ID- 1520040519A00039

受入ID- 1520040519B00038

序

戦前當場構内に植栽或いは自生していた植物の種類は相當多數に上り、構内がそのまま植物園の觀を呈していたのが戦災を被つて貴重な種類を多數失つたことは惜しい限りである。しかし現在なお一千種以上を残し得たことは不幸中の幸と言ひ得よう。

最近研究者の研究材料として又學生生徒の教材として利用される向が多いのに鑑み、此等の人々の参考に供する目的で、當場勤務農林技官林彌栄をして調査編纂せしめ「緑の週間」記念出版として本書を刊行したが、多くの人々に利用されば幸である。

編纂に當つて理學博士中井猛之進氏を始め植物各部門の分類専門家の鑑定並に御援助を得た茲に記して感謝の意を表する。

昭和24年4月

林業試験場長 吉田正男

林業試験場内の植物

Name List of Plants inhabited and planted in the
Government Forest Experiment Station

注目すべき植物

當場内にある植物中、植物學上、林業上並に他の觀點からみて珍貴或は重要と推察されるものと當林業試驗場に最も關係の深いと思はれるものから三十數種を選び出し、其の原產地、形態、材質、用途等の概要を述べ、場内の生育場所と其の大凡の本數をあげたものである。

☆

☆

☆

◆ *Araucaria imbricata Pavon*

チリーマツ

本樹は南米チリ、及びパタゴニア原產のもので自生地に於ては樹高70~100呎、直徑基部にて5~7呎となる。毬果は卵圓形で大きく直徑6寸~8寸殆んど人頭大となる。種子は厚殼で包まれ長さ1寸5分位、仁も大きく長1寸位あり栗の如き味をもち土人の必要なる食料である。生や煮揚物として食べる外種子から焼酎を製することがある。發育した毬果中には200~300個の種子を有し最盛期には1本の木に20~30の實を結ぶといふ。材は黃色で木理及光澤美しく帆檣、建築材料等となる。東京都内にては本場の外新宿御苑、岩崎氏邸等に植栽を見る。

本場内にては舊溫室附近にただ1本あり其の異様なる瓦狀葉に直ぐ氣付くであろう。

◆ *Cedrus Libani Barrelier*

レバノンシーダー

本樹はレバノン、アヂヤ西南部、キブルス島等の高地に自生を見る。レバノンとは「白い山」の意である。宗教に緣由の浅からぬ樹木は相當あるがこの樹種程キリスト教と所縁の深いものはない。イザイアの語に「神の御臺レバノンシーダーの下に息づく」と又舊約聖書エゼキエル書第31章に曰く「アツシリヤはレバノンの香柏のごとし其の枝美しく生茂りその丈高くして其嶺雪に至る云々」雌雄異種又は同株の常綠大喬木で樹高70~100呎周圍16~25呎となる。材は赤褐色、木理通直、耐朽力強く芳香あり指物、家具、彫刻、板、梁等々に利用される。日本では造園樹としてヒマラヤシーダーを尊重するに反し、歐米諸國では本樹を尊重

する。東京都内では新宿御苑内、目黒区役所前、日比谷公園等に植栽されている。本場内に於ては立地研究室の西方に3本植栽されているのみである。

◆ *Taxodium distichum* Richard.

ラクウショウ

本樹は北米南部原産の落葉喬木で郷土に於ては高さ100~150呎、直徑4~10呎に及び年齢は750~1000年と傳ふ。北米南部ミシシッピー河流域の天然林を見て何人も異様に感するのはこの樹を中心として四周围に守護する如くに水上に抜き出して立ち並ぶ圓錐形の筈の様な木質物である。宛も水浴せる人が膝を水面に立てるが如き形である。これを膝と呼ぶ。記録によると最大なものは高さ9呎徑2呎に及ぶものがあるといふ。この膝は一種の氣根と見做すことが出来、これを *protuberance* といふ。この現象は沼澤地でなければ著しくなく、乾燥地では全然表れない。半湿地では極めて小さいものしか表れない。本場内に於ける製材所の前のものにも小さい膝が出来ていたが埋立したため現在は見られない。東京に於ては上目黒の西郷氏邸の池畔のもの、新宿御苑内のもの等には可成り大きな膝のつくつくと立ち並んでいるのが見られる。材は邊材白色又は黃白色、心材赤色又は殆んど黒色で軟く軽く木理通直密で美しく耐久力強く温室建築・枕木、屋根板、水槽、一般木工、家具等に利用される。一種シダレラクウショウ（ボンドサイプレス）あり、北米南部のやゝ乾燥地に生ずる。葉は羽状をなす杉葉状をなし下垂する。葉の外花、毬果はラクウショウと異らない。本場内に於ては製材所前のラクウショウ林内に4本混生している。

◆ *Picea Koyamai* Shirasawa

ヤツガタケダウヒ

本種は長野縣八ヶ嶽西嶽のみに産する非常に稀しいハリモミ属の常綠喬木でタウヒには似ずイラモミに類似したものである。前場員小山光男氏が1911年八ヶ嶽西嶽で発見、初代林業試験場長の白澤博士が研究の結果新種と定め1913年植物學雑誌へ発表されたもので種名 *Koyamai* は発見者小山氏を記念されたものである。自生地を見たが西嶽西南面の中腹海拔大凡1500~1800呎間に點

々群状に生じてゐるが餘り多くはない。他樹種と混生することはほとんどない。大なるものは樹高24呎、胸高直徑50纏に及ぶものがある。

材質及用途はタウヒ、イラモミに類している。本場内に於ては材質改良研究室の北側に同属の稀品ヒメバラモミと共に數十本植栽され大なるものは胸高直徑4~5纏、樹高3~4呎になつてゐる。

◆ *Pseudotsuga japonica* Beisner

トガサハラ

本種は奈良、三重、和歌山、高知の四縣下の一部にのみ自生を見る珍しい常綠の喬木である。1893年7月當林業試験場初代場長白澤博士が三重縣北牟婁郡尾鷲町より奈良縣吉野郡上北山村に至る途中土井八郎衛門氏所有の森林内で發見され1895年、植物學雑誌にツガ属の新種として *Tsuga japonica* Shirasawa として發表されたものであるが、翌1896年獨人 Beisner 氏により米國産のオレゴンパインと同属の *Pseudotsuga* 属に移されたものである。和名トガサハラとは三重縣北牟婁郡地方の方言である。自生地は海拔400~900呎で樹高は大なるものは32呎、胸高直徑1呎近くに及ぶものがある。材は心材淡紅褐色、邊材帶白色、軽軟、木理粗、工作割裂容易で建築、桶、鐵道枕木、船材、板柱等に用ひられる。本場内に於ては製材所西方の舊水桶タンクの附近に十數本植栽されている。未だ開花結實しない。

◆ *Keteleeria Davidiana* Beissner

アブラスギ

本樹は中國、臺灣等を原産地とするモミ科の常綠喬木で針葉比較的巾廣く光澤あり毬果は綠色をなし美しい。樹高は100呎、周圍17呎に及ぶ、材は心材帶黃褐色、邊材淡黃色、油分多く紋理緻密で加工容易、建築、橋梁、棺材等に利用される。本場に於ては舊温室の西方に數本植栽されておりよく生長し毬果を結ぶ。

◆ *Pinus densiflora* Sieb. et Zucc. form. *umbraculifera* Miyoshi

ウツクシマツ(美松)

本種は人工接木によるタギヤウショウと同形の傘形をなす天然生のアカマツの品種で滋賀縣甲賀郡三雲村大字平松字美松の部落有約1町9段歩内に生じ稀品として大正15年天物記念物に指定された。この產地は古く徳川時代から名勝として認められ「伊勢參宮名所圖會」、「東海道名所圖會」等にも挿圖が載せられている。當場内のものは元試驗場員小山光男氏が前記滋賀縣産のものの種子を取り寄せ蒔種したものだそうで舊溫室の附近に2本ある。現在本品種の固有の樹型を現しているところをみると親の性質を遺傳するものと思はれる。

◆ *Pinus palustris* Miller

ダイワウマツ

本樹は北米北東部原產の常綠喬木で樹高は80~120呎、周圍7~12呎となる。葉は三葉で松類中最も長く肥沃地に於ては針葉の長さ2呎に及ぶものがある。材は心材淡黃色又は淡紅色、邊材稍明色で光澤美しく強靱で耐朽力が強く家屋、指物、壁板、船具、枕木、杭木、橋梁、床板等に廣く利用される。一般に觀賞樹として庭園等に植栽される。風に弱く風倒の缺點がある。本場内に於ては庶務室前に1本園書室南方、造林研究室苗圃の西方に數本植栽されてゐる。

◆ *Pinus excelsa* Wall.

ヒマラヤゴエフ(ボタマツ)

本樹はヒマラヤ及アフガニスタン方面を原產とする常綠の喬木で樹高50~170呎に至る。葉は五葉で北米原產のストローブ五葉松によく似ているがこれよりはるかに長い。ブータンやアフガニスタン方面では海拔5000~13500呎の高地に生じ *Cedrus Deodara* (ヒマラヤシーダー) や *Picea morinda* (モリンダタラヒ)、*Betula bhojpattara* (高山性のカバ類) 等と混生しているといふ。材は心材帶赤色、邊材黃白色、樹脂多く木理密で堅硬、光澤あり美しく耐朽力強く工作容易で家具、板、枕木、茶箱、炬火、建築、屋内木工、燃材、松脂、ターベンテイン、等に利用される。本場内に於ては正門近い舊外國針葉樹見本園に1本、裏門の近くに2

本、相當大木がある。其の他の場所にも小木は點々植栽されている。

◆ *Pinus Taeda* Linnaeus

テーダマツ

本樹は北米東南部を原產とする常綠の喬木で郷土に於ては樹高90~120呎、周圍6~8呎となる。葉は三葉で細く剛尖、稍捩曲して鮮綠色、長さ8乃至9吋に及ぶものがある。材は邊材廣且黃色、心材堅硬、淡褐色、軟く輕く樹脂多く木理粗且脆い。普通用材、船、帆柱、建築、枕木、燃材等に用ひられる外松脂を探る。本場内に於ては正門近い舊針葉樹見本園内に1本、舊溫室西方に2本、造林部苗圃の西方に十數本植栽され相當な大木となつてゐる。

◆ *Pinus Banksiana* Lambert

パンクシアマツ

本種はカナダ及び北米北部原產の常綠喬木で樹高25~60呎、周圍2~5呎となる。葉は二葉で短く普通の赤松類とは異なる感がある。材は軟、輕、脆、弱で心材は帶黃褐色、邊材は帶黃白色をなし粗建築、小屋、枕木製紙用バルブ用材燃材、柱等に利用される。本場内に於ては木材物理研究室の前に4本植栽されているのみである。群馬縣の小根山試驗地には澤山植栽されており仲々生長もよい。

◆ *Sequoia Sempervirens* Eudlicher

イチキモドキ

本樹は北米西部太平洋岸の霧深き海岸山脈を郷土とする前世界植物の一族である。スギ科に屬するが葉はイチキに似た葉状をなす常綠の大喬木で樹高130~350呎、直徑8~26呎に及ぶものがあり、樹高に於ては世界屈指の高木と云ふことが出来る。太さに於て世界第一のものは同屬の *Sequoia gigantea* Torrey で大なるものは周圍90呎に及ぶものがある。この *gigantea* は日本に於ては病害のため育たない。イチキモドキの材は心材深褐赤色、邊材淡橙色乃至暗褐色で甚だ軟く木理も美しく工作容易、割裂自

在で耐朽力強く建築、指物、枕木、柵、電柱、屋根板、家具、簾等に廣く利用される。本場内に於ては正門の近くの舊外國針葉見本園に2木、裏門の西方に2,3木植栽されているが樹勢は衰へている。

◆ *Cupressus funebris* Endlicher

シタレオトスキ

本樹は中國原產の常綠喬木で樹高70呎、周圍6呎に及ぶものあり。材は白色、堅硬、紋極めて細密、耐朽力強く一般建築、棺材、造船、家具、線香、香料等に廣く利用される。鱗狀葉は灰綠色をなし幹細長く密生垂下し樹皮光澤あり中國に於ては廟宇、墓道等に多く植栽されている。本場内に於ては正門近くの舊外國樹種見本園内及合宿の北側に植栽されている。なお本樹以外にポルトガル及北米原產の3種の *Cupressus* 類が植栽されている。歐米に於ては *Cupressus* 類は觀賞樹として廣く植栽されている。

◆ *Libocedrus formosana* Florin.

セウナンボク

本樹は中國、臺灣に自生を見る常綠の喬木で樹高100呎、直徑2呎に及ぶ。直幹を有するもの尠く多く屈曲し樹皮の外觀ヒノキに似る。材は芳香あり邊材淡黃褐色、心材黃褐色、木理甚緻密且美、縱裂易、耐朽力強く家具一般柱、板、線香、屋根葺(樹皮)、彫刻、棺材等に利用される。本場内に於ては合宿の北側に唯一本植栽されているのみである。

◆ *Thuja orientalis* Linnaeus var. *pendula* Parlato

イトスキ

本植物はコノテガシハの變種で枝條が絲状となり懸垂している園藝品で天然生はない。これに似てサハラの變種をイトヒバ(ヒヨクヒバ)といひヒノキの變種をスキリウヒバといふ。イトヒバは各地に植栽されているがイトスキとスキリウヒバは極く稀にしか見掛けない珍種である。扱イトスキは本場に於ては場長室の南前に唯一本植栽されているのみである。

◆ *Cyclobalanopsis* *Hondai* Schottkg

ハナガガシ

本種は九州の南部即ち宮崎縣、熊本縣、鹿兒島縣、長崎縣の一部にのみ自生を見る常綠の喬木でカシ類中の珍種である。1902年牧野博士により新種 *Quercus* *Hondai* Makino として發表されたものでのち *Cyclobalanopsis* に移したものである。種名 *Hondai* は本多靜六博士を記念したものである。材はカシ類中では下等のものであるが兵器材、車輛、器具柄、薪炭等に用ひられる。本場に於ては正門近くの舊見本園に1木、中央部の坂の南部に1木、製材所の西部に數本、新しく建築中の施業研究室の北部に2木植栽されている。

◆ *Quercus suber* Linnaeus

コルクガシ

本植物は地中海沿岸を郷土とする常綠の喬木で樹高60呎、直徑5呎に至る。樹皮のコルク層よく發達し種々な利用の途ある外材は指物、燃材、タンニン原料等となる。日本に於ても接木繁殖を行ひ和歌山縣、岡山縣等ではよい成績をあげている。本場に於ては舊溫室の西と正門近い外國樹種の見本園内に各1木づつあるが前者のものは殘念ながら最近枯死してしまつた。

◆ *Liriodendron tulipifera* Linnaeus

ハンテンボク(ユリノキ)

本樹は北米東南部原產のモクレン科の落葉喬木で樹高150~190呎に及ぶ。材は邊材白色、心材淡褐黃色で軟く木理通直、工作容易光澤美しく建築、指物、屋根板、船、戸、木工品等用途が廣い。日本へは明治初年渡來し主として觀賞用或は街路樹用として植栽されている。和名ハンテンボクとは其の葉形半纏の形に似ているところから來ている。別名ユリノキはその花容のユリに相似たるより名付けたものであるといふ。アメリカの林業學者の中には本樹を日本の林業樹種として採り入れ植林してはどうかといしようしている者もある。本場に於ては正門近い外國見本園内及造林研究室の西部苗圃の縁に大木が並木をなし亭々と聳えている。近來この根にムラサキモンパ病がつき根腐を生じ暴風の節次ぎ次ぎと倒れて行くのは殘念な事である。其の他場内各所に稚樹

が生じているのを見る。

◆ *Asimina triloba* Dunal

ババウ(ボウボウ)

本植物は北米東部、南米北部原産のバンレイシ科の落葉小喬木で郷土に於ては樹高35~40呎、直徑1呎に及ぶものあり。花は柿の様な形をなし黒く果實はムベの實に類似しバナナの様な芳香ありおいしい。近來東京都内の高級果實店には賣り出されている。この栽培產地は主に静岡縣、愛知縣方面であるといふ。本場内に於ては正門近く、舊溫室附近、裏門附近等に大きなものがある。この樹は根より萌芽繁殖するので前記の外にも點々稚樹が見られる。

◆ *Sassafras variifolium* Salisb.

サツサフラス(アメリカシロモジ)

本樹は北米東部原産の落葉喬木で樹高80~90呎、直徑6呎に及ぶ。クスノキ科の植物で日本産のシロモジ等に類似した葉形をなし一本の木に於ても種々な形をなす葉をつけて珍しい。材は邊材黃色、心材橙褐色、軟、耐朽力強く木理粗く柵、水桶、枕木、船、油(藥用)等に利用される。當場内に於ては木炭研究室前の舊見本園内に小木が一本舊溫室西方に小喬木が1本植栽されている。

◆ *Eucommia ulmoides* Oliver

トウチ

本種は中國特產の一科一屬の珍しい落葉喬木でこの樹皮、葉片及果實等に銀白色のゴム性の絲を含有しガツタパーチヤの原料となる外又藥用ともなる。本場内に於ては裏門附近、製材所裏等に大木がある外各所に稚樹の生育を見る。近來殊用樹種として問題視されている。

◆ *platanus* sp.

スズカケノキ類

日本に普通植栽を見る *Platanus* 類には3種類ある。其の一は *Platanus orientalis* L. (スズカケノキ)、其の二は *Platanus occidentalis* L. (アメリカスズカケ)、其の三は *Platanus acerifolia* Willd. (モミヂバスズカケ) である。スズカケノキは歐洲西南部から小アヂヤ西部、南部印度を原產とし *Oriental plane* と呼ばれる。アメリカスズカケは北米東南部を原產とし *Button wood*、*American Plan-tree* と呼ばれる。モミヂバスズカケはスズカケノキとアメリカスズカケとの交配種ならんと云はれ英國を原產とし普通 *London Plane* と呼ばれる。スズカケノキは三種のうち最も葉のきれこみ深く次でモミヂバスズカケ、アメリカスズカケは最も浅い。スズカケノキ及モミヂバスズカケの果實は共に刺あり、普通果柄に二個乃至三個を結ぶに反し、アメリカスズカケの果實は刺なく果柄に一個のみ結ぶ。スズカケノキとモミヂバスズカケの果實上の差違はスズカケノキの第一果に果柄なく果軸に附着するに反し、モミヂバスズカケの第一果には明かな小果柄あり分枝している等のことである。東京都内等には街路樹として廣く植栽されているが私の見た範圍内ではモミヂバスズカケが最も多く、スズカケノキ、アメリカスズカケは點々見受けられるのみである。材は木理密で指物、張木細工、桶材、煙草箱、木毬、家具、船等々利用される外廣く世界の諸都市に街路樹として植栽されている。

當場内に於ては前記の三種共植栽されているが、アメリカスズカケは最も少くモミヂバスズカケが最も多い。製材所附近及木材物理研究室、立地研究室の西方等にはモミヂバスズカケやスズカケノキの大木が植栽されている。

◆ *Prunus Campanulata* Maximowicz.

ヒザクラ(ヒカンザクラ)

本樹は日本の南部、琉球、臺灣等に稀に自生を見る珍貴な異彩あるサクラ類である。花色は紺紅色で萼は鐘狀漏斗形をなし花辦完全に開かず落花の節は萼と共に落下する特徴がある。材は邊材黃白色、心材暗黃綠色で板類、敷居等に用ひられる。試驗場内では裏門合宿食堂前に數本植栽されているが根本を自動車等でふみ固められ木勢衰へ現在元氣なものは1本のみである。埼玉縣赤沼

苗圃にも植栽されており年々美しい花を咲かせている。これらは前場員で植物學者であつた柳田由藏氏が臺灣から持つて來て繁殖させたものださうで當初は早くも2月中頃開花を見たとの事であるが最近では段々開花時季が遅くなり3月中、下旬から4月初旬に開花する。東京都内では新宿御苑、明治神宮、井之頭公園等に一、二本宛植栽されてゐる。

◆ *Robinia pseudacacia* Linnaeus var. *umbraculifera* DC.

トゲナシニセアカシヤ

本植物は北米原産のニセアカシヤの刺のない變種である。變種名 *umbraculifera* とは「傘形」と云ふ意でその樹形から來たものである。基本種に比較して刺なくあつかひ易く且萌芽力旺盛で砂防樹、肥料木、飼料木となし材は薪炭、炭材の他木針、ロクロ用材等特殊な用途に用ひられる。とにかく最近の流行樹の一つである。本場内に於ては庶務室の西に大木2本、テニスコートの東方、農林省住宅の北方に各1本宛の大木が見られる外小木は點々植栽されている。又一變種青島トゲナシニセアカシヤ(*R. Pseudacacia* L. var. *besoniana* Nichols.) あり樹型トゲナシニセアカシヤに似ず普通のニセアカシヤ様で刺のないものである。當場内に於ては林產化學研究室の直ぐ東に大木がある。

◆ *Ptelea trifoliata* Linnaeus

ホツブノキ

本樹はカナダ南部及北米東部を原產地とするヘンルーグ科の珍しい落葉小喬木で郷土に於ては樹高20~25呎、直徑6~8吋となる。樹皮は藥用とする外果實をホツブ代用に使ふ。本場に於ては舊溫室附近に一株あり種子及び根の萌芽により繁殖し附近に點々稚樹が見られる。

◆ *Poupartia axillaris* King et Prain

チヤンチンモドキ

本種は九州の南部即ち長崎縣、熊本縣、鹿兒島縣の一部に自生をみる（香港にもあるといふ）珍しいウルシ科に屬する落葉喬木

で羽狀複葉をなし、外見がセンダン科のチヤンチンに類似しているところからチヤンチンモドキの和名が出た。又一名カナメとも云ふ。材は板、桶、下駄等に用ひられるが林業上主要な木ではない。本場内に於ては圖書室前に大木が一本あるのみである。

◆ *Pistacia chinensis* Bunge

ランシンボク（カイノキ）

本樹は中國、臺灣に自生をみるウルシ科の落葉喬木で郷土に於ては樹高80呎、直徑5呎に及ぶ物がある。葉は羽狀複葉でハゼノキによく似てゐる。材は有臭、堅硬、緻密、甚重く比重1.12あり割裂困難、邊材は帶紫淡赤褐色、心材紫褐色で裝飾用家具、器具用材、洋杖、船、滑車等に利用する又果實は油分を含み燃燈用並に食用となす。本場内にあるものは初代林業試驗場長白澤博士が中國曲阜の孔子廟にある子貢手植の樹と稱するものから果實を採集し繁殖されたものださうで、正門寄りのカレヂの南前の舊外國見本園内に1本あるものがそれであるといふ。その樹から實をとつたものを繁殖植栽したといふものが本場内に於ては大木に數十本ある。

◆ *Acer Negundo* Linnaeus

トネリコバノカヘデ

本種は北米原產の落葉喬木で葉は羽狀複葉をなし樹高50~70呎、直徑2~4呎に及ぶものがある。材は白色或は黃色をなし軟く木理密、邊材厚く桶、製紙原料、燃料、家具家屋内部工作、製糖、木製品等に利用される。當場内に於ては裏門附近、立地研究室西旁等に二、三十本植栽され可成りの大木となつてゐる。この外國產の珍しいカヘデ類 *Acer saccharinum* L. (サトウカヘデ)、*Acer Campestre* L. (コブカヘデ) 等が植栽されてゐる。

◆ *Tilia Kiusiana* Makino et Shirasawa

ヘラノキ

本樹は奈良縣、山口縣、愛媛縣、佐賀縣、大分縣、宮崎縣等に自生をみるシナノキ科に屬する落葉喬木で珍しい。これは初代林

業試験場長白澤博士が牧野博士と共同で新種として発表されたものである。材は帶黃白色をなし輕軟割裂容易、大した利用の途はない。樹皮は疊糸又は繩に用ひられる。本場内に於ては裏門に近い合宿西入口の南に數本あるのみである。シナノキ科にはこの外白澤博士が新種として発表されたものにオホバボダイジュあり場内にも舊見本園内に1, 2本残存してゐる。

◆ *Nyssa sylvatica* Marshall

ニツサ

本種は北米東部原産の落葉喬木で郷土に於ては樹高100~125呎、直徑5呎に及ぶものがある。米國名を *Tupelo*, *Pepperidge*, *Sour Gum*, 等といひ未だ和名はない様である。材は軟く重く強靱で耐朽力弱く心材は淡黃色、又は殆んど白色、邊材は廣く且淡色で車輪、ローラー、靴底等に利用される。本場に於ては木炭研究室の前の舊外國見本園中に唯一本植栽されてゐるのみで珍しく東京園内の他の如何なる個所にも植栽されてゐるのをほとんど見たことがない。

◆ *Camptotheca acuminata* Dcne

カンレンボク (キジュ)

本樹は中國特產の一属一種の珍しい落葉喬木で郷土に於ては樹高180呎位に達するものがある。生長早く葉大きく花は白色で五花瓣花を圓錐花叢に開き美しい。材は白色で軽く軟く特殊な用途はない。樹型や花が美しいので中國の各地で植栽されてゐる。又四川峨嵋一帯では田畔に多數植栽され稻穂の晒掛用に利用してゐる。本場内に於ては木炭研究室の前の舊外國見本園中に唯一本植栽されてゐるのみである。

◆ *Cornus florida* Linnaeus

ハナミズキ

本種は北米、カナダ原産の落葉小喬木で郷土に於ては樹高40呎、直徑18吋に及ぶことがある。材は心材赤褐色、邊材淡色甚堅硬で木理美しくロクロ細工、彫刻、器具柄、木槌、木炭等に利用される。この樹は四瓣の白色又は紅色の大きな美花を開き廣く觀

賞のために植栽されてゐる。かつて東京市が日本の櫻とこの樹とをアメリカと交換したことがあり其の時のものが日比谷公園に植栽されてゐる。本場内に於ては正門附近の見本園内に白花と紅花の兩種が植えられてゐる。

◆ *Chionanthus retusa* Lindley et Paxton

ヒツバタゴ

本樹は日本及中國に自生を見る雌雄異種の落葉喬木で大なるものは高さ30米、直徑60釐に及ぶものがある。日本に於ては本州中部の木曾川流域や對馬等に自生を見るのみであるが中國に於ては廣範囲に亘り自生しており中國名を流蘇樹、茶葉樹、烏金子等と云ふ。和名は一葉タゴの意でタゴとはトネリコの別名である。トネリコの葉は羽状複葉であるが此の木の葉は一片の單葉であるから一葉トネリコの意でかく云ふ。本種をナンジヤモンジヤといふがもとより誤である。花は白色で多數枝上に開き遠望する時は雪の様で美しい。材は質硬く重く紋理緻密で支那に於ては各種の器具等に用ひられてゐる様である。又中國の河北省等ではその嫩葉をとつて茶を製す故に一名茶葉樹と云ふ。本場内に於ては正門近い舊潤葉樹見本園中に二、三本相當な大木があつたが戰時中伐られてしまつた然し幸唯今それから萌芽してゐる。この外小木は數本立地研究室の西に植栽されてゐる。この前記の舊見本園のものは元青山練兵場（現神宮外苑）の中央部にあり有名な樹木學者でもあつた故白井光太郎博士が珍重されたために天然紀念物に指定された大木より天然紀念物指定當時種子を採集して來て繁殖植栽したといふ由緒あるものである。現在この天然紀念物に指定された親木は枯死してしまつた。

◆ *Olea europaea* Linnaeus.

オリーブノキ

本樹は小アヂヤ及シリヤ原産の常綠小喬木で郷土に於ては樹高20~40呎に至る。材は淡黃褐色、木理甚密で美しく彫刻、玩具、ロクロ細工、園藝用等に利用される。然しこの樹の利用價値の主なるものは其の果實から所謂オリーブ油を採集することにある。鳩の卵大の果實は暗緑色を呈し果肉の中には約20%のオリーブ油を含有しその上等品は食用及薬用に供せられ下等品は工業用

に用ひられる。日本では香川縣の小豆島等に於て多く栽培されてゐる。本場に於ては電氣溫床利用の溫室のすぐ前に貧弱なものが唯一本植栽されてゐるのみである。

◆ *Serissa serroides* Druce

カラハクチヨウゲ

本種は中國原產の常綠小灌木で珍しく植物學者久内清孝氏の御話によると日本の他所ではほとんど栽培されてゐるまいとの事である。本場内に於ては木材物理研究室の建設前の苗圃に五、六株あつたものを現在立地研究室の西方苗圃に移植したこれがどういふ經路をへて試験場に入つたものか不明である。とにかく珍しい植物として記して置く。

◆ *Pseudosasa Japonica* Makino var. *Tsutsumiana* Yanagita

ラツキヤウダケ

本植物はヤダケの變種で稈の節間の下部が著しく不等に膨大してあたかも食用とするラツキヨウの様な形をなすもので和名もそこから出たものである根莖も又稈と同様な形状をなしてゐる。最初前場員柳田山藏氏が茨城縣の民家に植栽されてゐるものにより1934年林學會雑誌に新變種として發表されたものである。内田博士によると本植物はイギリスのギュー植物園にも植栽されてゐるといふ。本場に於ては木炭研究室前のガレヂの西の舊竹籜科植物の見本園内と本館南の柳田氏の舊植物研究苗圃の中に植栽されてゐるのを見る。キセルの管等にして面白いものである。

◆ *Nervilia nipponica* Makino

ムカゴサイシン

本植物は東京（本場内）、和歌山縣、高知縣等にのみ自生を見る珍貴なラン科に屬する小多年草で高さ 1cm. 位となる。地下に球狀の塊莖を有し葉は單立する。花莖は有鞘紫色で花は頂生紫色内面に紫點を帶び五、六月頃開花する。本場内に於ては正門に近い外國針葉樹の見本園の落葉中に生ずるとの事で、牧野博士は大變珍しがられ一、二回わざわざ採集に來られ、河田博士も直接採集

されたとの事である。終戦後これが生ずるかどうかまづらかではないがこうした非常に珍しい植物のある事を記しておく。

◆ *Pterocarya stenoptera* Dle Candolle

シナサハグルミ（カンペイジユ）

本植物はクルミ科に屬する中國原產の落葉喬木で樹高 50~60呎、直徑 2~3呎に及ぶ。支那名は楓楊、缺實楓等といひ英名を Chinese Ash といふ。葉は羽狀複葉で日本產のサハグルミに似るが葉軸の上に狹翅を有し且果實の傍の二枚の小苞が丸くなく長く尖れてゐるので一見して區別がつく。中國に於ては廣範圍に亘り自生し低濕地にも乾燥地にもよく生育してゐる。材は白色、質軟木理正しく茶箱、稻桶、家具、印材等に用ひられる。樹皮は強靱で纖維をとり製纏、織布とする。葉の煎汁は殺虫剤として利用され又樹の生長甚だ速く枝廣く葉密生する故行道樹として珍重され蘇州馬路等には多く植栽されてゐる。とにかく中國に於ては種々なる點からみて重要な樹の一つである。當場内に於ては製材所の直ぐ東に大木が 2 本と造林部苗圃の西方に小木が 2、3 本植栽されてゐる。



凡 例

1) 本場内に見られる羊齒植物以上所謂高等植物は 158 科 1131 種ある。このうち樹木は 662 種あるが自生と思はれるものは僅に 30 種のみである。他の 632 種は植栽品でその内譯は外來種 185 種、内地產 447 種となつてゐる。又草本類は 469 種でこのうち自生草本は 331 種、觀賞等のため植栽されているものは 138 種である。科別にみて最も多いものはキク科の 79 種、次でイネ科の 56 種である。

- 1) 本目録の分類方式、學名、和名は便宜上主として本田正次博士の日本植物名集によつた。
- 1) 本目録中には園藝植物等で場内官舎の庭等に植栽されているものも含めた。但し蔬菜、果菜類は除外してある。
- 1) 外國を原產とする樹木が多く未だ開花しない等の理由で完全なる調査が出来ず名稱の決定しかねるものがトネリコ属、サンザシ属、シナノキ属等に若干ありこれらのはこゝに記載しなかつた。内地產のものでもタケ科植物等に二、三の不明種がある。
- 1) 和名の次の第 1 項の略符號は E (Evergreen 常綠又は冬青), F (deciduous=leaf fallen 落葉又は冬枯)
- 1) 第 2 項の略符號は N (Needle leave 針葉), Br (Broad leave 濶葉) である。
- 1) 第 3 項の略符號は生活形を表したもので

DT (Dominant Trees 優喬木)

ST (Subordinate Trees 従喬木)

Sh (Shrub 灌木)

HSh (Half-Shrubs 半灌木)

PSh (Prostrate Shrub 獅匐灌木)

LW (Woody Lianas 藤本)

P (Perennials 多年草)

PP (Prostrate Perennials 匍匐多年草)

LP (Lianoidal Perennials 蔓状多年草)

A (Annuals 一年草)

B (Biennials 越年生一年草)

LA (Lianoidal Annuals 蔓状一年草)

E (Epiphytes 着生植物)

Pr (Parasites 寄生植物) である。

1) 第4項は頻度階級を表したものでその略符号

a (abundant 多), f (frequent 多), o (occasional 少又は點生), r (rare 稀), va (very abundant 茲多),
 vr (very rare 甚稀), 1は個所を選んで群生的に現れるものである。

1) 第5項は栽培、自生等を表したもので略符号は Cu (cultivated) で Cu の次に符号あるものは元來は栽培品であるが自生
 或は天然生育もしているものでその略符号は第4項の略符号に一致している。同項で何等記載のないものは自生品である。帰化と
 あるいは帰化植物の意である。

1) 第6項は外國産の植物の原産地で園とあるは園芸品種の意である。何等記載ないものは日本に産するものである。

1) 第7項の○符号は一般林業植物、◎は主要林業植物、△は外國林業樹種である。

1) 第8項の略符号は附錄場内主要樹木位置圖の A-J にわたる十の區域内に産することを表したものである。

1 2 3 4 5 6 7 8

◆ Ophioglossaceae ハナワラビ科

1. *Botrychium ternatum* Swartz フュノハナワラビ F P r

A.C.

◆ Polypodiaceae ウラボシ科

2. *Adiantum Capillus-veneris* Linnaeus ホウライシダ F P vr Cu

B.

3. *Asplenium incisum* Thunberg トラノヲシダ E P r

A.E.H.

4. *Athyrium niponicum* Hance イヌワラビ F P f

A.-J.

5. *Athyrium niponicum* Hance var. *metallicum* Makino ニシキシダ F P vr

B.

6. *Athyrium yokoscense* christ ヘビノネゴザ F P r

A.B.C.I.

7. *Cyclosorus acuminatus* Nakai ホシダ F P vr

C.E.

8. *Cyclogramma ermeiensis* Tagawa ミヅシダモドキ E P vr Cu

G.

9. *Diplazium grammoides* Presl ホソバシケシダ F P la

A.C.E.

10. *D. oshimense* H. Ito シケシダ F P a

A.-J.

11. *Dryopteris erythrosora* O. Kuntze ベニシダ E P o

A.-J.

12. *Dryopteris cysolepidota* C. christensen トウゴクシダ E P r

E.H.I.

13. *Dryopteris hondoensis* Koidzumi オホベニシダ E P vr

B.E.

14. *Dryopteris lacera* O. Kuntze クマワラビ E P o

B.C.E.F.I.

15. *Dryopteris Makinoi* Koidzumi マルバベニシダ E P vr

E.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8	
16. <i>Dryopteris uniformis</i> Makino	ヲクマワラビ	E		P	o					G.H.I.
17. <i>Dryopteris varia</i> O. Kuntze	イタチシダ	E		P	o					B.E.
18. <i>Fujiifilix pilosella</i> Nakai et Momose	イヌシダ	F		P	o					B.E.
19. <i>Lepisorus Thunbergianus</i> Ghing	ノキシノブ	E		EP	o					E.
20. <i>Leptogramma totta</i> J. Smith	ミヅシダ	F		P	f					E.
21. <i>Matteuccia Struthiopteris</i> Todaro	クサソテツ	F		P	r					B.C.
22. <i>Notogramme japonica</i> Presl	イハガネサウ	F		P	vr					E.
23. <i>Onoclea sensibilis</i> Linnaeus	カウヤワラビ	F		P	o					B.C.E.
24. <i>Pentarhizidium japonicum</i> Hayata	イヌガンソク	F		P	r					C.E.
25. <i>Phegopteris decursive-pinnata</i> Fee	ゲジゲジシダ	F		P	o					A.C.E.
26. <i>Polystichum japonicum</i> Diels	キノデ	E		P	r					C.I.
27. <i>Pteridium aquilinum</i> Kuhn var. <i>japonicum</i> Nakai	ワラビ	F		P	o					A.C.E.
28. <i>Pteris cretica</i> Linnaeus	オホバノキノモトサウ	E		P	r					B.C.
29. <i>Rumohra Miqueliania ching</i> form. <i>narawensis</i> H. Ito	ナラキシダ	F		P	vr					I.
30. <i>Thelypteris japonica</i> ching	ハリガネワラビ	F		P	o					C.E.
31. <i>Thelypteris oligophlebia</i> ching	ヒメワラビ	F		P	o					A.C.E.
32. <i>Thelypteris palustris</i> Schott var. <i>pubescens</i> Fernald	ヒメシダ	F		P	o					B.C.E.

		1	2	3	4	5	6	7	8	
	◆ <i>Lygodiaceae</i>									カニクサ科
33. <i>Lygodium japonicum</i> Swartz										ツルシノブ F P r A.C.
	◆ <i>Osmundaceae</i>									ゼンマイ科
34. <i>Osmunda japonica</i> Thunberg										ゼンマイ F P o A.B.C.E.
	◆ <i>Equisetaceae</i>									トクサ科
35. <i>Equisetum arvense</i> Linnaeus										スギナ F P o A.-J.
	◆ <i>Cycadaceae</i>									ソテツ科
36. <i>Cycas revoluta</i> Thunberg										ソテツ E N Sh vr Cu J.
	◆ <i>Ginkgoaceae</i>									イテフ科
37. <i>Ginkgo biloba</i> Linnaeus										イテフ F N DT o Cu A.B.E.J.
	◆ <i>Taxaceae</i>									イチキ科
38. <i>Taxus cuspidata</i> Siebold et Zuccarini	イチキ									E N DT vr Cu ○ B.
39. " var. <i>ambraculifera</i> Makino	キヤラボク									E N Sh vr Cu A.E.
										印度・ビルマ・西 部アヂア・アフ リカ北部・歐洲
40. <i>Taxus baccata</i> Linnaeus	オウシュウイチキ									E N DT vr Cu △ C.
41. <i>Torreya ascendens</i> Nakai	チヤボガヤ									E N Sh vr Cu T.
42. <i>Torreya nucifera</i> Siebold et Zuccarini	カヤ									E N DT o Cu ○ A.E.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Podocarpaceae	マキ科								
43. <i>Podocarpus macrophyllus</i> D. Don	イヌマキ(クサマキ)	E	N	DT	vr	Cu	◎	C.	
◆ Araucariaceae	ナンヤウスキ科								
44. <i>Araucaria imbricata</i> Pavon	チリーマツ	E	N	DT	vr	Cu	南米チリー バタゴニア	△	B.
◆ Cephalotaxaceae	イヌガヤ科								
45. <i>Cephalotaxus drupacea</i> Siebold et Zuccarini	イヌガヤ	E	N	ST	r	Cu	○	A.G.E.	
46. <i>Cephalotaxus nana</i> Nakai	ハビイヌガヤ	E	N	Sh	vr	Cu		E.T.	
◆ Abietaceae	モミ科								
47. <i>Abies firma</i> Siebold et Zuccarini	モミ	E	N	DT	o	Cu	◎	E.F.G.J.	
48. <i>Abies homolepis</i> Siebold et Zuccarini	ウラジロモミ	E	N	DT	vr	Cu	◎	G.	
49. <i>Abies sikokiana</i> Nakai	シコクシラベ	E	N	DT	vr	Cu	○	B.	
50. <i>Abies pectinata</i> Dcendl	オウシュウモミ	E	N	DT	vr	Cu	歐洲中南部 ウスリー・	△	C.
51. <i>Abies holophylla</i> Maximowicz	テウセンモミ	E	N	DT	vr	Cu	満洲・朝鮮	△	E.
52. <i>Cedrus Libani</i> Barrelier	レバノンシーダー	E	N	DT	vr	Cu	レバノン・アヂ ア西南部	△	J.
53. " var. <i>Deodara</i> J. D. Hooker	ヒマラヤスギ	E	N	DT	f	Cu	ヒマラヤ・アフ ガニスタン・チ ベット	△	B.C.G.I.
54. <i>Larix Kaempferi</i> Sargent	カラマツ	F	N	DT	r	Cu	○	E.J.	
55. <i>Taxodium distichum</i> Rich	ラクウショウ	F	N	DT	f	Cu	北米南部	△	C.H.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8
56. "	var. <i>pendulum</i> Carrière (= <i>Taxodium ascendens</i> Brongn.)	シグレラクウショウ (ポンドサイプレス)	F	N	DT	vr	Cu	北米	△ C.
57. <i>Picea jezoensis</i> Carrière var. <i>hondoensis</i> Rehder	タウヒ	E	N	DT	r	Cu	○	A.H.	
58. <i>Picea Koyamai</i> Shirasawa	ヤツガタケタウヒ	E	N	DT	o	Cu	○	B.E.D.H.	
59. <i>Picea Maximowiczii</i> Regel	ヒメバラモミ	E	N	DT	vr	Cu	○	D.E.	
60. <i>Picea polita</i> Carrière	ハリモミ	E	N	DT	vr	Cu	○	D.	
61. <i>Picea excelsa</i> Link.	オウシュウタウヒ	E	N	DT	f	Cu	歐洲	△	C.E.F.G.
62. <i>Picea morinda</i> Link.	ヒマラヤタウヒ	E	N	DT	o	Cu	印度	△	C.J.
63. <i>Pseudotsuga japonica</i> Beissner	トガサハラ	E	N	DT	r	Cu	○	D.	
64. <i>Tsuga diversifolia</i> Masters	コメツガ	E	N	DT	vr	Cu	○	E.	
65. <i>Tsuga Sieboldii</i> Carrière	ツガ	E	N	DT	f	Cu	○	C.B.G.	
66. <i>Tsuga Canadensis</i> Carrière	カナダツガ	E	N	DT	f	Cu	北米東部	△	B.C.G.I.J.
67. <i>Keteleeria Davidiana</i> Beissner	アプラスギ	E	N	DT	r	Cu	中國・台灣	△	B.
◆ Pinaceae	マツ科								
68. <i>Pinus densiflora</i> Siebold et Zuccarini	アカマツ	E	N	DT	a	Cu	○	B.C.E.F.H.I.	
69. " form. <i>unbraculifera</i> Miyoshi	ウツクシマツ	E	N	DT	vr	Cu	B.		
70. <i>Pinus koraiensis</i> Siebold et Zuccarini	テウセンゴエフ	E	N	DT	o	Cu	○	B.G.I.J.	
71. <i>P. Mayri</i> Tatewaki	ヒメコマツ	E	N	DT	o	Cu	○	B.I.J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
72. <i>Pinus pentaphylla</i> Mayr.	ゴエフマツ	E	N	DT	o	Cu		◎	B.I.J.
73. <i>P. Thubergii</i> Parlatoore	クロマツ	E	N	DT	o	Cu		◎	B.C.F.H.
74. <i>P. Massoniana</i> Lams.	タイワンアカマツ	E	N	DT	vr	Cu	中國東南部・台灣	△	E.
75. <i>P. palustris</i> Miller	ダイワウマツ	E	N	DT	o	Cu	北米北東部	△	B.C.E.I.
76. <i>P. pinaster</i> Aiton	カイガンショウ	E	N	DT	vr	Cu	地中海沿岸 ヒマラヤ・アフ	△	F.G.
77. <i>P. excelsa</i> Wallich	ヒマラヤゴエフ	E	N	DT	o	Cu	ガニスタン ヒマラヤ・アフ	△	C.E.J.
78. <i>P. Taeda</i> Linnaeus	テーダマツ	E	N	DT	o	Cu	北米南東部	△	C.I.
79. <i>P. Banksiana</i> Lambert	バンクシアマツ	E	N	DT	vr	Cu	カナダ・北米北部	△	F.
80. <i>P. rigida</i> Miller	リギダマツ	E	N	DT	o	Cu	北米南東部	△	B.C.I.
81. <i>P. Strobus</i> Linnaeus	ストローブマツ	E	N	DT	f	Cu	北米 歐洲・	△	C.E.G.I.J.
82. <i>P. Sylvestris</i> Linnaeus	オウシュウアカマツ	E	N	DT	vr	Cu	アザア北西部	△	E.
83. <i>P. Bungeana</i> Zuccarini	ハクショウ	E	N	DT	vr	Cu	中國	△	G.
◆ Cryptomeriaceae									
84. <i>Cryptomeria japonica</i> D. Don	スギ	E	N	DT	f	Cu		◎	A.B.E.G.I.J.
85. " var. <i>araucarioides</i> Hort	エンコウスギ	E	N	Sh	vr	Cu	園 北米	J.	
86. <i>Sequoia sempervirens</i> Endlicher	イチキモドキ	E	N	DT	r	Cu	(カルホルニヤ)	△	C.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Sciadopityaceae		カウヤマキ科							
87. <i>Sciadopitys verticillata</i> Siebold et Zuccarini	カウヤマキ	E	N	DT	r	Cu		◎	A.G.J.
◆ Cunninghamiaceae		クワウエフザン科							
88. <i>Cunninghamia lanceolata</i> Hooker	クワウエフザン	E	N	DT	r	Cu	中國中南部・台灣	△	A.B.C.G.
◆ Cupressaceae		ヒノキ科							
89. <i>Chamaecyparis obtusa</i> Endlicher	ヒノキ	E	N	DT	o	Cu		◎	A.E.G.H.J.
90. " var. <i>breviramea</i> Masters	チヤボヒバ	E	N	DT	r	Cu	園		H.
91. <i>C. sphaeroidea</i> Spach	スペロイデアヒノキ (ホワイトシダー)	E	N	DT	vr	Cu	北米東北部	△	E.
92. <i>C. pisifera</i> Endlicher	サハラ	E	N	DT	o	Cu		◎	A.-J.
93. " var. <i>filifera</i> Masters	ヒヨクヒバ	E	N	ST	r	Cu	園		G.
94. " var. <i>plumosa</i> Masters	シノブヒバ	E	N	ST	o	Cu	園		B.H.G.
95. " var. <i>squarrosa</i> Masters	ヒムロ	E	N	ST	r	Cu	園		B.H.G.
96. <i>Cupressus funebris</i> Endlicher	シダレイトスギ	E	N	DT	r	Cu	中國	△	C.E.
97. <i>C. Benthamii</i> Endlicher	ベンタムイトスギ	E	N	DT	r	Cu	ポルトガル	△	C.E.
98. <i>Cupressus lusitanica</i> Miller	メキシコサイプレス	E	N	DT	r	Cu	メキシコ ポルトガル	△	C.E.
99. <i>C. Macrocarpa</i> Hart	モンテレーサイプレス	E	N	DT	r	Cu	北米 (カリホルニヤ)	△	C.E.
100. <i>Libocedrus formosana</i> Florin	セウナンボク	E	N	DT	vr	Cu	中國・台灣	△	E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
101. <i>Thuja occidentalis</i> Linnaeus	ヒバ	E	N	DT	o	Cu	北米	△	A.B.C.G.I.
102. <i>T. gigantea</i> Nutt	ヒネコ	E	N	DT	r	Cu	北米西部	△	C.I.
103. <i>T. orientalis</i> Linnaeus	コノテガシハ	E	N	DT	o	Cu	中國	△	C.F.J.
104. " var. <i>pendula</i> Parlato	イトスギ	E	N	ST	vr	Cu	園		B.
105. " var. <i>falcata</i> Hort	ワビヤクダン	E	N	ST	r	Cu	園		F.J.
106. <i>T. Standishii</i> Carriere	クロベ(ネズコ)	E	N	DT	vr	Cu		◎	H.
107. <i>Thujopsis dolabrata</i> Siebold et Zuccarini	アスナロ	E	N	DT	o	Cu		◎	H.
108. " var. <i>nana</i> Siebold et Zuccarini	ヒメアスナロ	E	N	Sh	r	Cu	園		C.E.
109. <i>Thujopsis</i> Honda Henry	ヒノキアスナロ(ヒバ)	E	N	DT	o	Cu		◎	H.
◆ Juniperaceae イブキ科									
110. <i>Juniperus chinensis</i> Linnaeus	イブキ	E	N	DT	r	Cu		○	B.E.
111. <i>J. procumbens</i> Sibold	ハビビヤクシン	E	N	Sh	vr	Cu			C.J.
112. <i>J. rigida</i> Siebold et Zuccarini	ネズミサシ	E	N	ST	r	Cu		○	B.E.
113. <i>J. virginiana</i> Linnaeus	エンビツビヤクシン	E	N	DT	r	Cu	北米	△	C.E.F.G.
◆ Saururaceae ハシゲシヤウ科									
114. <i>Polypara cordata</i> Bueck	ドクダミ	F		P	o				A.—J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Chloranthaceae	チャラン科								
115. <i>Chloranthus serratus</i> Roemer et Schultes	フタリシヅカ	F		P	r				A.B.E.
◆ Salicaceae	ヤナギ科								
116. <i>Populus Sieboldi</i> Miquel	ヤマナラシ	F	Br	DT	r	Cu		○	E.J.
117. <i>P. alba</i> Linnaeus	ギンドロ(ハクヤウ)	F	Br	DT	o	Cu	歐洲中部 アチャ北部	△	C.E.J.
							アフリカ北部		
118. <i>P. Davidiana</i> Dode	テウセンヤマナラシ	F	Br	DT	r	Cu	ウスリー・北中國・朝鮮・日本	△	J.
119. <i>P. koreana</i> Rehder	チリメンドロ	F	Br	DT	r	Cu		△	J.
120. <i>P. nigra</i> Linnaeus	アメリカヤマナラシ	F	Br	DT	r	Cu	歐洲・アチャ北部 部・印度	△	E.J.
121. " var. <i>italicata</i> Du Roi	セイヤウハコヤナギ	F	Br	DT	o	Cu	歐洲	△	E.J.
122. <i>Populus suaveolens</i> Fischer	ドロノキ	F	Br	DT	o	Cu		○	B.E.J.
123. <i>P. Canadensis</i> Moench	カナダボプラ	F	Br	DT	r	Cu	北米	△	E.J.
124. <i>P. monilifera</i> Ait	モニリフェラヤマナラシ	F	Br	DT	o	Cu	北米東部	△	E.J.
125. <i>P. simonii</i> Carriere	シモニドロ(テリハドロノキ)	F	Br	DT	r	Cu	中國北部 朝鮮・満洲	△	G.J.
126. <i>P. tomentosa</i> Carriere	ケハクヤウ	F	Br	DT	r	Cu	中國北部	△	C.G.
127. <i>Salix Ieucoptithecia</i> Kimura	フリソデヤナギ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.
128. <i>S. triandra</i> L. var. <i>nipponica</i> Seemen	タチヤナギ	F	Br	DT	vr	Cu			B.
129. <i>S. integra</i> Thunberg	イヌコリヤナギ	F	Br	Sh	r	Cu			B.C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
130. <i>Salix Matsudana</i> Koidzumi var. <i>tortusa</i> vilmorin	ウシリウヤナギ	F	Br	ST	vr	Cu	中國	B.G.	
◆ Myricaceae	ヤマモモ科								
131. <i>Myrica rubra</i> Siebold et Zuccarini	ヤマモモ	E	Br	DT	vr	Cu	○	G.	
◆ Juglandaceae	クルミ科								
132. <i>Juglans Allardiana</i> Dode var. <i>acuta</i> Koidzumi	オニグルミ	F	Br	DT	f	Cu	○	A.B.E.J.	
133. <i>J. regia</i> Linnaeus var. <i>sinensis</i> C. De Candolle	テウチグルミ	F	Br	ST	vr	Cu	中國	△	J.
134. <i>J. subooidiformis</i> Dode	ヒメグルミ	F	Br	ST	vr	Cu	○	A.E.	
135. <i>J. nigra</i> Linnaeus	アメリカグルミ	F	Br	DT	r	Cu	北米東部及中部	△	B.E.
136. <i>Petrophiloides strobilacea</i> Reid et Chandler	ノグルミ	F	Br	DT	o	Cu	○	A.C.I.	
137. <i>Pterocarya rhoifolia</i> Siebold et Zuccarini	サハグルミ	F	Br	DT	vr	Cu	○	A.B.	
138. <i>P. stenoptera</i> C. De Candolle	シナサハグルミ	F	Br	DT	vr	Cu	中國	△	B.I.
139. <i>Hicoria ovata</i> Britt	シエルバーク. ヒツコリー	F	Br	DT	r	Cu	北米中部	△	E.J.
140. <i>Hicoria Laciniosa</i> Sarg	ビグ. シエルバーク	F	Br	DT	r	Cu	北米東部	△	E.J.
◆ Betulaceae	シラカンバ科								
141. <i>Alnus maritima</i> Muchl.	ハマハンノキ	F	Br	ST	r	Cu	テラワレ・マレー	△	C.J.
142. <i>A. firma</i> Siebold et Zuccarini	ヤシヤブシ	F	Br	DT	vr	Cu	○	C.	
143. <i>A. japonica</i> Steudel	ハンノキ	F	Br	DT	lo	Cu	○	B.E.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
144. <i>Alnus Sieboldiana</i> Matsumura	オホバヤシヤブシ	F	Br	ST	r	Cu	○	C.E.	
145. <i>A. pendula</i> Matsumura	ヒメヤシヤブシ	F	Br	Sh	r	Cu	○	C.E.	
146. <i>Alnus tinctoria</i> Sargent var. <i>obtusiloba</i> Callier	ヤマハンノキ	F	Br	DT	r	Cu	○	A.C.	
147. " var. <i>velutina</i> Hara	ケヤマハンノキ	F	Br	DT	vr	Cu	○	C.	
148. <i>Betula Carpinifolia</i> Siebold et Zuccarini	ミヅメ	F	Br	DT	vr	Cu	○	A.C.	
149. <i>B. platyphylla</i> Sukatchev. var. <i>japonica</i> Hara	シラカンバ	F	Br	DT	vr	Cu	○	B.	
150. <i>B. sollennis</i> Koidzumi	ヨグソミネバリ	F	Br	DT	vr	Cu	○	C.	
151. <i>Carpinus Capinoides</i> Makino	クマンシ	F	Br	ST	r	Cu	○	A.C.	
152. <i>C. erosa</i> Blume	サハシバ	F	Br	ST	r	Cu	○	C.	
153. <i>C. Iaxiflora</i> Blume	アカシデ	F	Br	DT	o	Cuo	○	A.C.B.E.F.	
154. <i>C. Tschonoskii</i> Maximowicz	イヌシデ	F	Br	DT	o	Cuo	○	A.B.C.E'F.I.	
155. <i>C. Turczaninovii</i> Hance	コシデ	F	Br	ST	vr	Cu	○	C.	
156. <i>Corylus heterophylla</i> Fischer var. <i>japonica</i> Koidzumi	ハシバミ	F	Br	Sh	vr	Cu	○	C.	
157. <i>C. Sieboldiana</i> Blume	ツノハシバミ	F	Br	Sh	vr	Cu	○	A.B.	
158. " var. <i>mitis</i> Nakai	コツノハシバミ	F	Br	Sh	vr	Cu	○	C.E.	
159. <i>C. Colurna</i> Linnaeus	タキシシハシバミ	F	Br	DT	vr	Cu	○	歐洲東南部 小アチャ	E.
160. <i>Ostrya japonica</i> Sargent	アサダ	F	Br	DT	vr	Cu	○	A.C.	

		1	2	2	4	5	6	7	8
◆ Fagaceae	ブナ科								
161. <i>Castanea crenata</i> Siebold et Zuccarini	クリ	F	Br	DT	f	Cuo		◎ A.-J.	
162. " form <i>gigantea</i> Makino	タンバグリ	F	Br	DT	o	Cu		○ E.G.I.	
163. " var. <i>kusakuri</i> Makino	クサクリ	F	Br	DT	vr	Cu		○ F.I.	
164. <i>Castanea mollissima</i> Blume	シナグリ	F	Br	DT	o	Cu		○ C.E.J.	
165. <i>Cyclobalanopsis acuta</i> Oersted	アカガシ	E	Br	DT	o	Cuo		◎ A.D.E.F.G.J.	
166. <i>C. gilva</i> Oersted	イチキガシ	E	Br	DT	o	Cu		◎ A.C.D.G.	
167. <i>C. glauca</i> Oersted	アラカシ	E	Br	DT	o	Cu		○ A.D.E.	
168. <i>C. Honda</i> Schottky	ハナガカシ	E	Br	DT	r	Cu		○ A.C.E.	
169. <i>C. myrsinæfolia</i> Oersted	シラカシ	E	Br	DT	a	Cuf		◎ A.-J.	
170. <i>C. stenophylla</i> Schottky	ウラジロガシ	E	Br	DT	o	Cu		◎ A.D.E.G.	
171. " var. <i>angustata</i> Nakai	ホソバウラジロガシ	E	Br	DT	vr	Cu		○ D.G.	
172. <i>C. takaoyamensis</i> Kudo et Masamune	オホックバネガシ	E	Br	DT	vr	Cu		○ G.	
173. <i>C. paucidentata</i> Kudo et Masamune	ツクバネガシ	E	Br	DT	r	Cu		○ A.G.	
174. <i>Fagus crenata</i> Blume	ブナノキ	F	Br	DT	r	Cu		◎ A.E.I.	
175. <i>F. japonica</i> Maximowicz	イヌブナ	F	Br	DT	r	Cu		◎ A.E.G.	
176. <i>F. americana</i> Sweet	アメリカブナ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部及中部	△ J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
177. <i>Kuromatea glabra</i> Kudo	シリブカガシ	E	Br	DT	r	Cu		○ A.C.F.	
178. <i>Lithocarpus edulis</i> Nakai	マテバシヒ	E	Br	DT	o	Cu		○ A.B.C.D.E.F.G	
179. <i>Quercus acutissima</i> Carruthers	クヌギ	F	Br	DT	a	Cu		◎ A.-J.	
180. <i>Q. aliena</i> Blume	ナラガシハ	F	Br	DT	vr	Cu		○ A.	
181. <i>Q. crispula</i> Blume	ミヅナラ	F	Br	DT	r	Cu		◎ A.G.	
182. <i>Q. dentata</i> Thunberg	カシハ	F	Br	ST	vr	Cu		○ E.F.	
183. <i>Q. dhylliraeoides</i> A. Gray	ウバメガシ	E	Br	ST	o	Cu		○ G.J.	
184. <i>Q. serrata</i> Thunberg	コナラ	F	Br	DT	f	Cu		◎ A.-J.	
185. <i>Q. suber</i> Linnaeus	コルクガシ	E	Br	DT	vr	Cu	地中海沿岸	△ C.	
186. <i>Q. variabilis</i> Blume	アベマキ	F	Br	DT	o	Cu		◎ I.	
187. <i>Q. palustris</i> Muench	ヌマガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部	△ C.	
188. <i>Q. pedunculata</i> Ehrh	タニガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	歐洲・ヨーロッパ・小アチヤ	△ C.	
189. <i>Q. alba</i> Linnaeus	シロガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	カナダ	△ C.	
190. <i>Q. tinctoria</i> Bartram	クロガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部	△ C.	
191. <i>Shiia cuspidata</i> Makino	ツブラジヒ	E	Br	DT	r	Cu		◎ D.	
192. <i>S. Sieboldii</i> Makino	スタジヒ	E	Br	DT	r	Cu		○ A.B.C.G.E.	
193. " var. <i>rotundifolia</i> Makino	マルバジヒ	E	Br	ST*	r	Cu	園	D.	

1 2 3 4 5 6 7 8

◆ Ulmaceae

ニレ科

194. *Aphananthe aspera* Planchon ムクノキ F Br DT r Cu ○ A.C.E.F.195. *Celtis sinensis* Persoon var. *japonica* Nakai エノキ F Br DT r Cu ○ A.C.E.G.196. " var. *pendula* Miyoshi シダレエノキ F Br DT vr Cu B.197. *Ulmus Davidiana* Planchon var. *japonica* Nakai ハルニレ F Br DT r Cu ○ A.C.E.198. " form. *suberosa* Nakai コブニレ F Br DT vr Cu ○ G.199. *U. parvifolia* Jacquin アキニレ F Br DT r Cu ○ B.C.200. *U. pumila* Linnaeus ノニレ F Br DT vr Cu シベリア東部・
アザヤ北部・中國北部・満洲 △ B.201. *Zelkova serrata* Makino ケヤキ F Br DT a Cu ○ A.-J.202. *Hemiptea Davidii* Planchon ハリゲヤキ F Br DT vr Cu 中國北部・満洲・
朝鮮 △ J.

◆ Moraceae

クハ科

203. *Broussonetia Kazinoki* Siebold カウゾ F Br Sh o Cu ○ A.-J.204. *B. papyrifera* Ventenat カヂノキ F Br ST r Cur ○ C.E.J.205. *Cudrania tricuspidata* Bureau ハリグハ F Br ST r Cur 中國 C.E.206. *Ficus erecta* Thunberg イヌビハ F Br Sh vr Cu C.J.207. *F. Carica* Linnaeus イチヂク F Br Sh yr Cu 小アザヤ J.

1 2 3 4 5 6 7 8

208. *Morus alla* Linnaeus マグハ

F Br ST vr Cu 中國 C.

209. *M. bombycis* Koidzumi ヤマグハ

F Br ST r Cur ○ C.E.F.

210. " var. *Caudatifolia* Koidzumi ヲナガグハ

F Br ST vr Cu C.E.

211. " forma *dissecta* Nakai ホソバヤマグハ

F Br ST vr Cu C.E.F.

212. *Fatona villosa* Nakai クハクサ

F A o A.C.E.G.

◆ Cannabaceae

アサ科

213. *Humulus japonicus* Siebold et Zuccarini カナムグラ F LP o A.-J.

◆ Urticaceae

イラクサ科

214. *Boehmeria brutescens* Thunberg カラムシ F P o A.C.E.215. *B. holosericea* Blume オニヤブマヲ F P vr B.C.216. *B. longispica* Steudel ヤブマヲ F P r A.C.217. *B. tricuspis* Makino アカソ F P r A.B.C.D.218. *Pilea viridissima* Makino アヲミヅ A r A.C.E.G.

◆ Asaraceae

カンアフヒ科

219. *Heterotropa Savatieri* F. Maekawa オトメアフヒ E P vr Cu C.J.220. *H. hexaloba* F. Maekawa サシヤウアフヒ E P vr Cu C.J.221. *H. tamaensis* F. Maekawa タマノカンアフヒ E P vr Cu C.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Aristochiaceae	ウマノスズクサ科								
222. <i>Aristolochia debilis</i> Siebold et Zuccarini	ウマノスズクサ	F	LP	vr			C.		
◆ Polygonaceae	タデ科								
223. <i>Amblygonon pilosum</i> Nakai	オホケタデ		A	r	Cur	台灣	C.E.		
224. " var. <i>variegatum</i> Nakai	フイリオホケタデ		A	vr	Cuvr		J.		
225. <i>Bilderdykia Convolvulus</i> Dumortier	ソバカヅラ		LA	r	歸化	北米	C.G.		
226. <i>Persicaria longiseta</i> Kitagawa	イヌタデ		A	a			A—J.		
227. <i>P. perfoliata</i> Gross	イシミカハ		A	r			C.D.		
228. <i>P. Posumbu</i> Gross	ハナタデ		A	a			A—J.		
229. <i>P. Roettleri</i> Hara var. <i>acuminata</i> Hara	ポンクトタデ		A	r			B.C.E.		
230. <i>P. Sieboldii</i> ohki	アキノウナギツカミ		A	r			C.E.G.		
231. <i>P. tenuiflora</i> Hara	オボイヌタデ		A	o			A.C.E.G.		
232. <i>P. Thunbergii</i> Gross	ミヅソバ		A	o			B.C.E.		
233. <i>P. nepalensis</i> Gross	タニソバ		A	vr			E.		
234. <i>P. trigonocarpa</i> Nakai	ホソバイヌタデ		A	r			C.E.		
235. <i>P. viscofera</i> Gross	ネバリタデ		A	vr			C.G.		
236. <i>Polygonum aviculare</i> Linnaeus	ニハヤナギ	F	A	orP	r		C.E.G.		

		1	2	3	4	5	6	7	8
237. <i>Reynoutria japonica</i> Houttuyn	イタドリ	F		A	r				B.C.
238. <i>Reynoutria uzenensis</i> Honda	ケイタドリ	F		P	vr	Cu			C.
39. <i>Rumex Acetosa</i> Linnaeus	スイバ	F		P	r				A.B.
240. <i>R. Acetosella</i> Linnaeus	ヒメスイバ	F		P	r	歸化	歐洲		C.E.J.
241. <i>R. Daiwoo</i> Makino	マダイワウ	F		P	r				B.D.
242. <i>R. japonicus</i> Houttuyn	ギシギシ	F		P	r				A.B.E.
243. <i>Tovara filiformis</i> Nakai	ミヅヒキ	F		P	f				A—J.
244. <i>T. neo-filiformis</i> Nakai	シンミヅヒキ	F		P	r				E.
◆ Chenopodiaceae	アカザ科								
245. <i>Chenopodium album</i> Linnaeus	シロザ	A		o					A—J.
246. <i>C. ambrosioides</i> Linnaeus	アリタサウ	A	r			歸化	北米・メキシコ		A.C.E.
247. " var. <i>pubescens</i> Makino	ケアリタサウ	A	r			歸化	北米・メキシコ		C.E.
248. <i>C. anthermanticum</i> Linnaeus	アメリカアリタサウ	A	o			歸化	北米		A.C.E.G.
249. <i>C. ficifolium</i> Swinh	コアカザ	A	r						A.B.E.
250. <i>Kochia scoparia</i> Schrader	ハハキギ	A	o	Cuo		歐洲			A.C.F.G.J.
◆ Amaranthaceae	ヒユ科								
251. <i>Achyranthes japonica</i> Nakai	ヰノコヅチ	F		P	f				A—J.

		1	2	3	4	5	6	7	8	
252. <i>Euxolus ascendens</i> Hara	イヌビュ			A	r					A.C.E.
253. <i>E. Caudatus</i> Moquin	アツビュ			A	o	熱帶アメリカ				C.E.
254. <i>Amaranthus tricolor</i> Linnaeus	ハゲイトウ			A	r	Cu	印度			E.J.
255. <i>Celosia cristata</i> Linnaeus	ケイトウ			A	r	Cu	熱帶アザヤ			G.J.
◆ Ahytolaccaceae	ヤマゴバウ科									
256. <i>Phytolacca americana</i> Linnaeus	ヤウシュヤマゴバウ	F		P	o	北米				A.B.C.E.
◆ Aizoaceae	ザクロサウ科									
257. <i>Mollugo stricta</i> Linnaeus	ザクロサウ			A	r					C.E.J.
◆ Portulacaceae	スペリヒュ科									
258. <i>Portulaca oleracea</i> Linnaeus	スペリヒュ			A	o					E.G.J.
◆ Caryophyllaceae	ナデシコ科									
259. <i>Arenaria serpyllifolia</i> Linnaeus var. <i>leptoclados</i> Hausskentch	ノミノツヅリ			B	o					C.E.F.G.J.
260. <i>Cerastium Caespitosum</i> Gilibert var. <i>glandulosum</i> wirtgen	ミミナグサ			B	f					A—J.
261. <i>C. vulgatum</i> Linnaeus var. <i>glomeratum</i> A. P. De Candolle	オランダミミナグサ			B	f	歸化	歐洲			A—J.
262. <i>Dianthus superbus</i> Linnaeus var. <i>longicalycina</i> Williams	カハラナデシコ	E		P	vr					C.J.
263. <i>D. barbatus</i> Linnaeus	アメリカナデシコ	E		P	vr	Cu	歐洲			C.F.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8	
264. <i>Lychnis Miqueliana</i> Rohrbach	フシグロセンノウ	F		P	vr	Cu				J.
265. <i>L. Caeli-rosa</i> Desrousseaux	スキセンノウ	E		P	vr	Cu	歐洲南部			E.G.J.
266. <i>Malachium aquaticum</i> Fries	ウシハコベ	E		P	o					A—J.
267. <i>Sagina japonica</i> Ohwi	ツメクサ			A	or	B	f			A—J.
268. <i>Stellaria media</i> Cyrillus	ハコベ			B	f					A—J.
269. " var. <i>minor</i> Makino	コハコベ			B	o					A—J.
270. <i>S. uliginosa</i> Murray	ノミノフスマ			B	f					A—J.
◆ Trochodendraceae	ヤマグルマ科									
271. <i>Trochodendron longifolium</i> Maximowicz	ナガバヤマグルマ	E	Br	DT	vr	Cu				O H.
◆ Eupteleaceae	フササクラ科									
272. <i>Euptela polyandra</i> Siebold et Zuccarini	フサザクラ	F	Br	ST	o	Cu				O B.E.F.G.
◆ Cercidiphyllaceae	カツラ科									
273. <i>Cercidiphyllum japonicum</i> Siebold et Zuccarini	カツラ	F	Br	DT	o	Cu				O B.C.E.F.I.
◆ Ranunculaceae	ウマノアシガタ科									
274. <i>Anemone nikensis</i> Maximowicz	イチリンサウ	F		P	vr					C.J.
275. <i>Clematis apiifolia</i> A. P. De Candolle	ボタンヅル	F		LP	r					C.E.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
276.	<i>Clematis brevicaudata</i> A. P. De Candolle	コボタンヅル	F	LP	vr		C.		
277.	<i>C. terniflora</i> A. P. De Candolle	センニンサウ	F	LP	vr		C.		
278.	<i>Coptis japonica</i> Makino	ワウレン	E	P	r	Cu		G.	
279.	<i>Semiaquilegia adoxoides</i> Makino	ヒヌウヅ	F	P	o		C.E.G.		
◆ Lardizabalaceae		アケビ科							
280.	<i>Akebia quinata</i> Decaisne	アケビ	F	Br	LW	f		A-J.	
281.	<i>A. trifoliata</i> Koidzumi	ミツバアケビ	F	Br	LW	o		C.E.G.	
282.	<i>Stauntonia hexaphylla</i> Décaisne	ムベ	E	Br	LW	vr	Cu	F.J.	
◆ Berberidaceae		メギ科							
283.	<i>Berberis Thunbergii</i> A. P. De Candolle var. <i>Maximowiczii</i> Franchet et Savatier	メギ	F	Br	Sh	r	Cu	C.J.	
284.	<i>B. aquifolium</i> Pursh	ヒヒラギメギ	E	Br	Sh	vr	Cu	北米西部	H.
285.	<i>Mahonia Fortunei</i> Fedde	ホソバヒヒラギナンテン	E	Br	Sh	o	Cu	中國	A.C.G.H.
286.	<i>M. japonica</i> A. P. De Candolle	ヒヒラギナンテン	E	Br	Sh	vr	Cu	中國・台灣	A.H.
◆ Nandinaceae		ナンテン科							
287.	<i>Nandina domestica</i> Thunberg	ナンテン	E	Br	Sh	vr	Cu		C.E.G.H.
◆ Menispermaceae		ツヅラフチ科							
288.	<i>Sinomenium acuminatum</i> Rehder et Wilson	ツヅラフチ	F	Br	LW	o		C.E.F.G.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
289.	" var. <i>cinereum</i> Rehder et Wilson	ウラジロオホツヅラフジ	F	Br	LW	vr	Cu		C.
◆ Magnoliaceae		モクレン科							
290.	<i>Illicium anisatum</i> Linnaeus	シキミ	E	Br	ST	o	Cu		○ A.B.C.E.F.G.
291.	<i>Kadsura japonica</i> Dunal	サネカヅラ	E	Br	LW	o			△ A.C.E.F.G.J.
292.	<i>Liriodendron Tulipifera</i> Linnaeus	ハレテンボク	F	Br	DT	f	Cuo	北米東南部	△ C.E.G.H.I.J.
293.	<i>Magnolia denudata</i> Desrousseaux	ハクモクレン	F	Br	DT		Cu	中國	C.
294.	<i>M. grandiflora</i> Linnaeus var. <i>lanceolata</i> Ait	ウスバタイザンボク	E	Br	DT	vr	Cu	北米	B.G.
295.	<i>M. Kobus</i> A. P. De Candolle	コブシ	F	Br	DT	o	Cur		○ A.D.F.G.
296.	<i>M. liliiflora</i> Desrousseaux	モクレン	F	Br	ST	r	Cu	中國	G.F.H.
297.	<i>M. obovata</i> Thuuberg	ホホノキ	F	Br	DT	o	Cu		○ B.C.E.F.
298.	" var. <i>yanagidana</i> Hatusima	ナガバホホノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○ E.J.
299.	<i>M. Watsonii</i> J. D. Hooker	ウケザキオホヤマレンゲ	F	Br	ST	vr	Cu	中國	J.
300.	<i>Magnolia saccifolia</i> Maximowicz	タムシバ	F	Br	DT	vr	Cu		○ C.
301.	<i>M. stellata</i> Maximowicz	シデコブシ	F	Br	DT	r	Cu		F.
302.	" var. <i>Keiskei</i> Makino	ウスベニシデコブシ	F	Br	DT	r	Cu	園	A.F.
303.	<i>Michelia compressa</i> Sargent	ヲガタマノキ	E	Br	DT	vr	Cu		○ B.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Calycanthaceae	ラフバイ科								
304. <i>Calycanthus glaucus</i> Wield	クロバナラフバイ	F	Br	Sh	vr	Cu	北米		B.C.
305. <i>Meratia praecox</i> Rehder et Wilson	ラフバイ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國		G.
◆ Anonaceae	パンレイシ科								
306. <i>Asimina triloba</i> Dunal	ハバアウ(ボボ)	F	Br	ST	o	Cuo	北米南東部 南米北部		B.C.E.G.J.
◆ Lauraceae	クスノキ科								
307. <i>Aperula citriodora</i> Blume	アヲモジ	F	Br	ST	vr	Cu			J.
308. <i>Lindera glaucum</i> Blume	ヤマカウバシ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
309. <i>Lindera membranacea</i> Maximowicz	オホバクロモジ	F	Br	Sh	vr	Cu		○	C.J.
310. <i>L. Thunbergii</i> Makino	カナクギノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○	E.J.
311. <i>L. umbellata</i> Thunbrg	クロモジ	F	Br	Sh	vr	Cu		○	A.C.E.
312. " <i>obtusiloba</i> Blume	ダングカウバイ	F	Br	Sh	vr	Cu			A.C.
313. <i>Cinnamomum camphora</i> Siebold	クスノキ	E	Br	DT	f	Cu		◎	A.B.C.F.H.
314. <i>C. daphnoides</i> Siebold et Zuccarini	カウチニクケイ	E	Br	DT	vr	Cu		○	C.
315. <i>C. japonicum</i> Siebold	ヤブニクケイ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.G.
316. <i>C. Loureirii</i> Nees	ニクケイ	E	Br	DT	vr	Cu		○	B.G.
317. <i>Laurus nobilis</i> Linnaeus	ゲツケイジュ	E	Br	DT	r	Cu	歐洲南部	△	C.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
318. <i>Machilus Thunbergii</i> Siebold et Zuccarini	タブノキ	E	Br	DT	r	Cu		◎	A.C.G.J.
319. <i>Neolitsea Sieboldii</i> Nakai	シロダモ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.C.G.J.
320. <i>Parabenzoin praecox</i> Nakai	アブラチヤン	F	Br	ST	r	Cu			A.C.E.
321. <i>P. trilobum</i> Nakai	シロモジ	F	Br	ST	r	Cu			A.C.
322. <i>Sassafras variifolium</i> Salisb	サツサフラス	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部	△	B.C.
◆ Papaveraceae	ケシ科								
323. <i>Macleaya cordata</i> R. Brown	タケニグサ	F			P	r			A.B.C.E.
◆ Fumariaceae	エンゴサク科								
324. <i>Corydalis incisa</i> Persoon	ムラサキケマン	F			P	o			A.B.C.D.E.F. G.J.
◆ Brassicaceae	アブラナ科								
325. <i>Capsella Bursa-pastoris</i> Medicus	ナツナ	F			P	a			A-J.
326. <i>Cardamine flexuosa</i> Withering	タネツケバナ				A	f			A-J.
327. <i>Rorippa atrovirens</i> Ohwi et Hara form. <i>obtusula</i> Ohwi et Hara	イスガラシ	E			P	f			A-J.
328. <i>R. palustris</i> Besser	スカシタゴバウ				A	o			A.C.E.G.J.
329. <i>Lepidium virginicum</i> Linnaeus	マメグンバイナツナ				A	o			C.E.G.J.
◆ Crassulaceae	ベンケイサウ科								
330. <i>Sedum kamtschaticum</i> Fischer	キリンサウ	F			P	vr	Cu		H.

		1	2	3	4	5	6	7	8	
331. <i>Sedum bulbiferum</i> Makino	コモチマンネングサ	E	B	o						A.B.C.E.G.J.
◆ <i>Saxifragaceae</i>	ユキノシタ科									
332. <i>Astilbe microphylla</i> Knoll	チダケサシ	F	P	r						C.E.
333. <i>A. Thunbergii</i> Miquel	アカショウマ	F	P	vr	Cu					H.
334. <i>Deutzia crenata</i> Siebold et Zuccarini form. <i>angustifolia</i> Regel	ウツギ	F	Br	Sh	r	Cu				A.C.J.
335. <i>D. gracilis</i> Siebold et Zuccarini	ヒメウツギ	F	Br	Sh	vr	Cu				J.
336. <i>D. Sieboldii</i> Koernicke	マルバウツギ	F	Br	Sh	vr	Cu				C.J.
337. <i>Hydrangea involucrata</i> Siebold	タマアヂサキ	F	Br	Sh	vr	Cu				C.J.
338. <i>H. macrophylla</i> A. P. De Candolle form. <i>azisai</i> wilson	ガクアヂサキ	F	Br	Sh	r	Cu				B.E.J.
339. " var. <i>otaksa</i> Honda	アヂサキ	F	Br	Sh	r	Cu	圓			B.J.
340. <i>Hydrangea paniculata</i> Siebold var. <i>floribunda</i> Regel	ノリウツギ	F	Br	Sh	r	Cu		○		A.C.
341. <i>H. serrata</i> Seringe	ヤマアヂサキ	F	Br	Sh	vr	Cu				B.C.
342. <i>Itea japonica</i> Oliver	ズキナ	F	Br	Sh	vr	Cu				C.J.
343. <i>Philadelphus Satsumi</i> Siebold	バイクワウツギ	F	Br	Sh	vr	Cu				E.J.
344. <i>Ribes fasciculatum</i> Siebold et Zuccarini var. <i>japonica</i> Janczewski	ヤブサンザシ	F	Br	Sh	vr	Cu				C.J.
345. <i>R. grossularioides</i> Maximowicz	スグリ	F	Br	Sh	vr	Cu				C.
346. <i>R. ambiguum</i> Maximowicz	ヤシヤビシヤク	F	Br	Sh	vr	Cu				J.

		1	2	3	4	5	6	7	8	
◆ <i>Hamamelidaceae</i>	マンサク科									
347. <i>Corylopsis pauciflora</i> Siebold et Zuccarini	ヒウガミヅキ	F	Br	Sh	vr	Cu				C.J.
348. <i>C. spicata</i> Siebold et Zuccarini	トサミヅキ	F	Br	Sh	vr	Cu				C.E.G.
349. <i>Disanthus cercidifolia</i> Maximowicz	マルバノキ	F	Br	Sh	vr	Cu				A.H.
350. <i>Distylium racemosum</i> Siebold et Zuccarini	イスノキ	E	Br	DT	rv	Cu		○		A.B.C.E.G.J.
351. <i>Hamamelis japonica</i> Siebold et Zuccarini	マンサク	F	Br	DT	vr	Cu				C.
352. <i>Liquidambar formosana</i> Hance	フウ	F	Br	DT	lf	Cu	中國中部及南部 台灣	△	J.	
353. <i>L. styraciflua</i> Linnaeus	モミヂバフウ	F	Br	DT	lo	Cu	北米南東部 中米	△	C.J.	
◆ <i>Eucommiaceae</i>	トチウ科									
354. <i>Eucommia ulmoides</i> Oliver	トチウ	F	Br	DT	f	Cu	中國	△	C.D.E.F.J.	
◆ <i>Platanaceae</i>	スズカケノキ科									
355. <i>Platanus acerifolia</i> Willdenow	モミヂバスズカケ	F	Br	DT	f	Cu	英國	△	D.C.E.H.J.	
356. <i>P. occidentalis</i> Linnaeus	アメリカスズカケ	F	Br	DT	r	Cu	北米東南部	△	D.H.	
357. <i>P. orientalis</i> Linnaeus	スズカケノキ	F	Br	DT	r	Cu	歐洲西南部・小 アヂヤ西部南部 印度	△	C.D.H.J.	
◆ <i>Spiraeaceae</i>	シモツケ科									
358. <i>Spiraea Cantonensis</i> Loureiro	コデマリ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國		C.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
359.	<i>Spiraea japonica</i> Linnaeus var. <i>ovatifolia</i> Koidzumi	シモツケ	F	Br	Sh	vr	Cu	C.	
360.	<i>S. nipponica</i> Maximowicz var. <i>tosaensis</i> Makino	トサシモツケ	F	Br	Sh	vr	Cu	E.G.J.	
361.	<i>S. salicifolia</i> Linnaeus	ホザキシモツケ	F	Br	Sh	vr	Cu	C.	
362.	<i>S. trilobata</i> Linnaeus	ミツバイハガサ	F	Br	Sh	r	Cu	E.J.	
363.	<i>S. Thunbergii</i> Siebold	ユキヤナギ	F	Br	Sh	r	Cu	C.E.G.J.	
364.	<i>Stephanandra incisa</i> Zabel	コゴメウツギ	F	Br	Sh	r	Cu	A.C.E.J.	
365.	<i>S. Tanakae</i> Francht et Savatier	カナウツギ	F	Br	Sh	vr	Cu	C.J.	

◆ Malaceae

ナシ科

366.	<i>Amelanchier asiatica</i> Endlicher	ザイフリボク	F	Br	ST	vr	Cu	○ A.	
367.	<i>Chaenomeles extus-coccine</i> Carriere	ボケ	F	Br	Sh	r	Cu	中國 B.C.E.G.J.	
368.	<i>C. Maulei</i> Laval	クサボケ	F	Br	Sh	vr	Cu	B.C.E.	
369.	<i>Crataegus Cuneata</i> Siebold et Zuccarini	サンザシ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國 C.E.	
370.	<i>C. Oxyacantha</i> Linnaeus	セイヤウサンザシ	F	Br	ST	r	Cu	歐洲 B.C.E.	
371.	<i>Eriobotrya japonica</i> Lindley	ビハ	F	Br	ST	r	Cu	A.E.G.	
372.	<i>Photinia glabra</i> Maximowicz	カナメモチ	F	Br	ST	o	Cu	○ A.J. A.B.C.E.G.F.	
373.	<i>Pourthiae Iaevis</i> Koidzumi	カマツカ	F	Br	ST	o		○ H.I.J.	
374.	<i>Pseudocydonia sinensis</i> Schenider	クワリン	F	Br	DT	vr	Cu	中國 E.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
375.	<i>Pyracantha angustifolia</i> Schedider	タチバナモドキ	E	Br	Sh	r	Cu	中國 E.F.	
376.	<i>Pyrus montana</i> Nakai var. <i>Rehderi</i> Nakai	ナシ	F	Br	DT	vr	Cu	中國 E.G.	
377.	<i>Rhaphiolepis umbellata</i> Makino	シヤリンバイ	E	Br	ST	r	Cu	A.B.G.H.	
378.	" var. <i>Mertensii</i> Makino	マルバシヤリンバイ	E	Br	Sh	vr	Cu	E.G.	
379.	<i>Mespilus germanica</i> Linnaeus	セイヤウクワリン	F	Br	Sh	vr	Cu	歐洲東部 C.	
380.	<i>Sorbus alnifolia</i> K. Koch	アヅキナシ	F	Br	DT	r	Cu	○ A.C.	
◆ Rosaceae		バラ科							
381.	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledebour var. <i>japonica</i> Nakai	キンミヅヒキ	F		P	o			A.B.C.E.G.J.
382.	<i>Duchesnea Wallichiana</i> Nakai	ヘビイチゴ	F		PP	o			A-J.
383.	<i>Kerria japonica</i> A. P. De Caudolle	ヤマブキ	F	Br	Sh	o	Cu		A.C.F.
384.	<i>Potentilla Freyniana</i> Bornmueller	ミツバツチグリ	F		P	o			A-J.
385.	<i>Rhodotypos scandens</i> Makino	シロヤマブキ	F	Br	Sh	vr	Cu		F.J.
386.	<i>Geum japonicum</i> Thunberg	ダイコンサウ	F		P				C.B.E.
387.	<i>Fragaria chiloensis</i> Duchartre var. <i>ananassa</i> Bailey	オランダイチゴ	E		P	o	Cu	南米 C.E.F.G.J.	
388.	<i>Rosa Centifolia</i> Linnaeus	セイヤウバラ	F	Br	Sh	r	Cu	コーカサス F.J.	
389.	<i>R. polyantha</i> Siebold et Zuccarini	ノイバラ	F	Br	Sh	o			A-J.

		1	2	3	4	5	6	7	8	
390. <i>Rubus Buergeri</i> Miquel	フユイチゴ	E	Br	PSh	o					A.C.E.F.
391. <i>R. hirsutus</i> Thunberg	クサイチゴ	Eor	F	Br	HSh	a				A-J.
392. <i>R. coptophyllus</i> A. Gray	モミディイチゴ	F	Br	Sh	a					A-J.
393. <i>R. trifidus</i> Thunberg	カディイチゴ	F	Br	Sh	r	Cuo				A.C.E.
394. <i>R. hachijoensis</i> Nakai	ハチヂヤウクサイチゴ	Eor	F	Br	HSh	vr	Cuo			C.J.
395. <i>R. Corchorifolius</i> Linnaeus	ビロウドイチゴ	Eor	F	Br	Sh	vr	Cur			C.J.
396. <i>R. peltatus</i> Maximowicz	ハスノハイチゴ	F	Br	Sh	vr	Cu				H.
397. <i>R. kisoensis</i> Nakai	キソキイチゴ	F	Br	Sh	vr	Cu				H.
398. <i>R. Wrightii</i> A. Gray	クマイイチゴ	F	Br	Sh	r					A.B.C.
399. <i>R. parvifolius</i> Linnaeus var. <i>trifyllus</i> Nakai	ナハシロイチゴ	F	Br	PSh	r					C.E.
◆ Amygdalaceae										
	サクラ科									
400. <i>Prunus Buergeriana</i> Miquel	イヌザクラ	F	Br	DT	r	Cu				○ A.C.G.
401. <i>P. Grayana</i> Maximowicz	ウハミヅザクラ	F	Br	DT	o	Cur				○ A.B.G.E.F.I.
402. <i>P. Campanulata</i> Maximowicz	ヒザクラ	F	Br	DT	vr	Cu	台灣・琉球・ 日本南部			E.J.
403. <i>P. incisa</i> Thunberg	マメザクラ	F	Br	DT	vr	Cu				E.J.
404. <i>P. subhirtella</i> Miquel	ヒガシザクラ	F	Br	DT	vr	Cu	園			A.C.
405. <i>P. Itosakura</i> Siebold	シグレザクラ	F	Br	DT	vr	Cu	園			E.

		1	2	3	4	5	6	7	8	
406. <i>Prunus tomentosa</i> Thunberg	ユスラウメ	/	F	Br	Sh	vr	Cu	中國		C.E.
407. <i>P. Ansus</i> Komarov	アンズ		F	Br	ST	vr	Cu	中國		J.
408. <i>P. Maximowiczii</i> Ruprecht	ミヤマザクラ		F	Br	ST	vr	Cu			○ C.
409. <i>P. Lannesiana</i> Wilson form. <i>Fugenzo</i> Makino	ブゲンザウ		F	Br	DT	vr	Cu	園		F.G.
410. " form. <i>artorubra</i> Miyoshi	キリン		F	Br	DT	vr	Cu	園		E.
411. <i>Prunus Lannesiana</i> Wilson var. <i>speciosa</i> Makino form. <i>simpliciflora</i> Makino	オホシマザクラ		F	Br	DT	vr	Cu			○ G.
412. " form. <i>amayadori</i> Wilson	アマヤドリ		F	Br	DT	vr	Cu	園		J.
413. <i>P. serrulata</i> Linnaeus var. <i>spontanea</i> Makino	ヤマザクラ		F	Br	DT	r	Cu			○ C.E.
414. <i>P. Persica</i> Stok var. <i>vulgaris</i> Maximowicz	モモ		F	Br	ST	vr	Du			E.G.
415. <i>P. spinulosa</i> Siebold et Zuccarini	リンボク		E	Br	DT	vr	Cu			A.
416. <i>P. yedoensis</i> Matsumura	ソメキヨシノ		F	Br	DT	r	Cu	朝鮮・濟州島		C.E.G.
417. <i>P. serotina</i> Ehrh.	クロザクラ		F	Br	DT	vr	Cu	北米東部		E.
418. <i>P. Mume</i> Siebold et Zuccarini	ウメ		F	Br	ST	r	Cu			○ C.E.G.J.
419. " var. <i>purpurea</i> Makino	カウバイ		F	Br	ST	vr	Cu	園		C.
◆ Papilionaceae										
	マメ科									
420. <i>Albizia Julibrissin</i> Durazzini var. <i>speciosa</i> Koidzumi	ネムノキ		F	Br	DT	vr	Cu			○ A.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
421.	<i>Amphicarpa trisperma</i> Baker	ヤブマメ	F	LP	o			A-J.	
422.	<i>Caragana Chamaagrum</i> Lamarck	ムレスズメ	F	Br	Sh	vr	Cu		E.J.
423.	<i>Cercis Canadensis</i> Linnaeus	アメリカハナズハウ	F	Br	ST	vr	Cu	北米・カナダ	C.
424.	<i>C. chinensis</i> Bunge	ハナズハウ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國	E.
425.	<i>Cytisus scoparius</i> Link	エニシダ	E	Br	Sh	r	Cu	歐洲	C.D.
426.	<i>Cassia nomame</i> Honda	カハラケツメイ	F	A	vr			C.	
427.	<i>Desmodium racemosum</i> A. P. De Candolle	ヌスピトハギ	F		HSh	o		A-J.	
428.	<i>Euchresta japonica</i> Bentham	ミヤマトベラ	E	Br	PSh	vr	Cu		J.
429.	<i>Gleditschia horrida</i> Schneider	サイカチ	F	Br	DT	vr	Cu	○	A.J.
430.	<i>Glycine Soja</i> Siebold et Zuccarini	ツルマメ	F	LP	o			A-J.	
431.	<i>Indigofera incarnata</i> Nakai	ニハフヂ	F	Br	Sh	vr	Cu		H.J.
432.	" var. <i>alba</i> F. Maekawa	シロバナニハフヂ	F	Br	Sh	vr	Cu		H.J.
433.	<i>I. pseudo-tinctoria</i> Matsumura	コマツナギ	F	Br	HSh	r	Cu		C.D.
434.	<i>Kummerowia striata</i> Schindler	ヤハズサウ	F	P	o			A-J.	
435.	<i>Lespedeza bicolor</i> Tuczaniczow	エゾヤマハギ	F	Br	Sh	r	Cu	○	C.J.
436.	" var. <i>japonica</i> Nakai	ヤマハギ	F	Br	HSh	la	Cu	○	C.J.
437.	<i>L. Thunbergii</i> Nakai	ミヤギノハギ	F	Br	HSh	vr	Cu		J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
438.	<i>Lespedeza Buergeri</i> Miquel	キハギ	F	Br	Sh	r	Cu		C.J.
439.	<i>L. cuneata</i> G. Don	メドハギ	F	Br	HSh	r			C.L.
440.	<i>L. cyrtobotrya</i> Miquel	マルバハギ	F	Br	Sh	r	Cu		C.J.
441.	<i>L. nikkoensis</i> Nakai	ニツクワウシラハギ	F	Br	hS	vr	Cu		C.
442.	<i>L. pilosa</i> Siebold et Zuccarini	ネコハギ	F	PP	r				B.E.
443.	<i>Maackia amurensis</i> Ruprecht et Maximowicz var. <i>Buergeri</i> Schneider	イスエンジュ	F	Br	DT	r	Cu	○	A.C.
444.	<i>Millettia japonica</i> A. Gray	ナツフヂ	F	Br	Lw	vr	Cu		C.F.I.
445.	<i>Platysprion platycarpum</i> Maximowicz	フヂキ	F	Br	DT	vr	Cu	○	C.E.
446.	<i>Pueraria Thunbergiana</i> Bentham	クズ	F	Br	Lw	o			A.C.E.
447.	<i>Robinia pseudacacia</i> Linnaeus	ニセアカシヤ	F	Br	DT	f	Cu	北米	△ A-J.
448.	" var. <i>umbraculifera</i> DC.	トゲナシニセアカシヤ	F	Br	DT	r	Cur	北米	△ B.C.E.H.
449.	" var. <i>Bessoniana</i> Nichols	チントウトゲナシニセアカシヤ	F	Br	DT	vr	Cu	北米	△ C.F.
450.	<i>Robinia hispida</i> Linnaeus	ハナエンジュ	F	Br	Sh	vr	Cur	北米	H.J.
451.	<i>Styphnolobium japonicum</i> Schott	エンジュ	F	Br	DT	r	Cu	中國	△ A.C.
452.	<i>Trifolium repens</i> Linnaeus	シロツメクサ	E	P	o			歸化	歐洲
453.	<i>Vicia hirsuta</i> Koch	スズメノエンドウ	F	A	o				A.C.E.G.F.J.
454.	<i>V. sativa</i> Linnaeus	カラスノエンドウ	F	B	r				C.E.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8
455.	<i>Vicia tetrasperma</i> Moench	カスマグサ	F	A	o			A.C.E.G.H.J.	
456.	<i>Wistaria floribunda</i> A. P. De Candolle	フチ	F	Br	Lw	n		A.B.C.D.E.F.	
457.	<i>Amorpha fruticosa</i> Linnaeus	イタチハギ	F	Br	Sh	vr	Cu	北米	△ F.
◆ Geraniaceae	フウロサウ科								
458.	<i>Geranium Thunbergii</i> Siebold et Zuccarini	ゲンノショウコ	F	P	r			C.E.	
◆ Oxalidaceae	カタバミ科								
459.	<i>Oxalis violacea</i> Linnaeus	ムラサキカタバミ	F	Br	P	r	歸化	北米	C.E.G.
460.	<i>Xanthoxalis Corniculata</i> Small	カタバミ	F	P	f			A—J.	
461.	" var. <i>atropurpurea</i> Moldenke	ウスアカカタバミ	F	P	f			A.B.C.E.G.J.	
462.	" var. <i>erecta</i> Hatusima et Nakasima	タチカタバミ	F	P	r			C.E.G.	
463.	" var. <i>rubrifolia</i> Hatusima et Nakasima	アカカタバミ	F	P	f			A.C.E.G.J.	
◆ Rutaceae	ヘンルウダ科								
464.	<i>Citrus Junos</i> Siebold	ユヅ	E	Br	ST	vr	Cu	園	G.J.
465.	<i>Evodia Danielli</i> Hemsley	イヌゴシユユ	F	Br	DT	vr	Cu	北中國・朝鮮・ 満洲	A.G.
466.	<i>Fagara ailanthoides</i> Engler	カラスザンセウ	F	Br	DT	vr	Cu		○ A.C.
467.	<i>F. manchurica</i> Honda	イヌザンセウ	F	Br	Sh	r			C.E.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8
468.	<i>Orixa japonica</i> Thunberg	コクサギ	F	Br	Sh	r	Cu		E.J.
469.	<i>Phellodendron Lavallei</i> Dode	キハダ	F	Br	DT	f	Cuo	○	A—J.
470.	<i>Poncirus trifoliata</i> Rafinesque	カラタチ	F	Br	Sh	f	Cu	北中國	C.E.G.
471.	<i>Skimmia japonica</i> Thunberg	ミヤマシキミ	E	Br	Sh	vr	Cu		B.
472.	<i>Zanthoxylum piperitum</i> A. R. De Candolle	サンセウ	F	Br	Sh	f	Cuo		A—J.
473.	<i>Z. planispinum</i> Siebold et Zuccarini	フエザンセウ	EorF	Br	Sh	vr	Cu		G.
474.	<i>Ptelea trifoliata</i> Linnaeus	ホップノキ	F	Br	ST	vr	Cur	カナダ南部 北米東部	B.
◆ Simarubaceae	ニガキ科								
475.	<i>Ailanthus altissima</i> Swingle	シンジユ	F	Br	DT	o	Cuo	○	A—J.
476.	<i>Picrasma ailanthoides</i> Planchon	ニガキ	F	Br	DT	r	Cu	○	A.C.B.I.
◆ Meliaceae	センダン科								
477.	<i>Cedrela sinensis</i> Jussieu	チヤンチン	F	Br	DT	vr	Cu	中國	△ G.
478.	<i>Melia Azedarach</i> Linnaeus var. <i>japonica</i> Makino	センダン	F	Br	DT	r	Cur		○ A.C.E.
◆ Polygalaceae	ヒメハキ科								
479.	<i>Polygala japonica</i> Houttuyn	ヒメハギ	F		P	r			C.E.
◆ Euphorbiaceae	タカトウダイ科								
480.	<i>Acalypha australis</i> Linnaeus	エノキグサ	A		o				A.C.E.G.H.J.

			1	2	3	4	5	6	7	8
481.	" var. <i>glaresa</i> Nakai	ナガバエノキグサ		A	vr				E.G.	
482.	<i>Aleurites Cordata</i> Steudel	アブラギリ	F	Br	DT	r	Cu	中國	△	E.G.J.
483.	<i>A. Fordii</i> Hemsley	シナアブラギリ	F	Br	DT	r	Cu	中國	△	E.G.J.
484.	<i>Chamaesyce humifusa</i> Prokhanov var. <i>pilosa</i> Hara	ニシキサウ		A	o				A—J.	
485.	<i>C. maculata</i> Small	コニシキサウ		A	o				E.G.J.	
486.	<i>Daphniphyllum glaucescens</i> Blume	ヒメユヅリハ	E	Br	DT	vr	Cu		J.	
487.	<i>D. macropodum</i> Miquel	ユヅリハ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.B.C.E.G.
488.	" var. <i>viridipes</i> Nakai	アヲヂクユヅリハ	E	Br	DT	vr	Cu		○	C.
489.	<i>Mallotus japonicus</i> Mueller, Arg.	アカメガシハ	F	Br	DT	o	Cur		○	A—J.
490.	<i>Mercurialis leiocarpa</i> Siebold et Zuccarini	ヤマアキ	E		P	Ia				F.
491.	<i>Phyllanthus Matsumurae</i> Hayata	ヒメミカンサウ	F		Sh	r				C.E.G.J.
492.	<i>P. urinaria</i> Linnaeus	コミカンサウ	F		Sh	r				C.E.G.J.
493.	<i>Ricinus communis</i> Linnaeus	タウゴマ	F		A	r	Cu	印度・小アヂヤ・ 北アフリカ		A.B.E.
494.	<i>Sapium japonicum</i> Paxet K. Hoffmann	シラキ	F	Br	ST	vr	Cu			J.
495.	<i>S. sebiferum</i> Roxburgh	ナンキンハゼ	F	Br	DT	r	Cu	中國	△	C.E.F.
496.	<i>Securinega ramiflora</i> Mueller, Arg.	ヒトツバハギ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.

			1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Buxaceae	ツケ科									
497. <i>Buxus japonica</i> Mueller, Arg.	ツゲ		E	Br	ST	vr	Cu		◎	B.J.
498. <i>B. microphylla</i> Siebold et Zuccarini	ヒメツゲ		E	Br	Sh	vr	Cu			B.
◆ Anacardiaceae	ウルシ科									
499. <i>Poupartia axillaris</i> King et Prain	チヤンチンモドキ	F	Br	DT	vr	Cu			C.	
500. <i>Rhus ambigua</i> Lavallee	ツタウルシ	F	Br	Lw	o				C.E.F.I.	
501. <i>R. javanica</i> Linnaeus	ヌルデ	F	Br	ST	f			○	A—J.	
502. <i>R. succedanea</i> Linnaeus	ハゼノキ	F	Br	DT	r	Cu		◎	A.C.E.	
503. <i>R. sylvestris</i> Siebold et Zuccarini	ヤマハゼ	F	Br	ST	r	Cu			C.E.G.	
504. <i>R. trichocarpa</i> Miquel	ヤマウルシ	F	Br	Sh	o				A.B.C.E.F.G.	
505. " var. <i>serrata</i> Engler	コバノヤマウルシ	F	Br	Sh	r				H.I.J.	
506. <i>R. verniciflua</i> Stokes	ウルシ	F	Br	DT	r	Cu	チャット	△	A.C.E.	
507. <i>Pistacia chinensis</i> Bunge	ランシンボク(カイノキ)	F	Br	DT	o	Cu	中國・台灣	△	B.C.E.F.J.	
◆ Aquifoliaceae	モチノキ科									
508. <i>Ilex Aquifolium</i> Linnaeus	セイヤウヒヒラギ	E	Br	ST	vr	Cu	歐洲		C.	
509. <i>I. crenata</i> Thunberg	イヌツゲ	E	Br	Sh	o	Cu			A—J.	
510. " form. <i>Kusnetzoffii</i> Loesner	ヒロハイヌツゲ	E	Br	Sh	vr	Cu			L.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
511.	<i>Ilex crenata</i> Thunberg var. <i>convexa</i> Makino	マメツゲ	E	Br	Sh	vr	Cu		B.E.G.
512.	<i>I. integra</i> Thunberg	モチノキ	E	Br	DT	o	Cu	○	A.B.C.E.F.G. H.
513.	<i>I. latifolia</i> Thunberg	タラエフ	E	Br	DT	o	Cu	○	A.B.E.G.
514.	<i>I. macropoda</i> Miquel	アヲハグ	F	Br	DT	r	Cu	○	C.E.
515.	<i>I. Oldhami</i> Miquel	ナナメノキ	E	Br	DT	r	Cu		A.C.D.G.
516.	<i>I. pedunculosa</i> Miquel	ソヨゴ	E	Br	DT	vr	Cu	○	C.G.
517.	<i>I. radicans</i> Nakai	ハヒイヌツゲ	E	Br	PSh	vr	Cu		E.G.
518.	<i>I. Hanceana</i> Maximowicz	ツゲモチ	E	Br	Sh	vr	Cu		J.
519.	<i>I. rotunda</i> Thunberg	クロガネモチ	E	Br	DT	r	Cu	○	A.C.E.
520.	<i>I. serrata</i> Thunberg var. <i>Sieboldii</i> Loe	ウメモドキ	F	Br	Sh	r	Cu		B.C.E.G.J.
521.	<i>I. serrata</i> Thunberg	イヌウメモドキ	F	Br	Sh	vr	Cu		J.
◆ Celastraceae		ニシキギ科							
522.	<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunberg	ツルウメモドキ	F	Br	Lw	o			B.C.E.F.G.I.
523.	<i>C. punctatus</i> Thunberg	テリハツルウメモドキ	F	Br	Lw	vr	Cu	✓	J.
524.	<i>Euonymus alatus</i> Siebold	ニシキギ	F	Br	Sh	r	Cu		C.E.G.F.
525.	" var. <i>subtriflorus</i> Franchet Savatier	コマユミ	F	Br	Sh	r	Cu		A.C.E.G.I.
526.	<i>E. Fortunei</i> Handel-Mazzetti var. <i>radicans</i> Rehder	ツルマサキ	E	Br	Lw	r	Cu		B.C.E.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
527.	<i>Euonymus japonicus</i> Thunberg	マサキ	E	Br	Sh	f	Cu		A.B.C.E.G.
528.	" var. <i>aureo-variegatus</i> Lowe	フィリマサキ	E	Br	Sh	r	Cu		
529.	<i>E. Sieboldiana</i> Blume	マユミ	F	Br	Shor	ST	o	Cur	A-J.
◆ <i>Staphyleaceae</i>		ミツバウツギ科							
530.	<i>Staphylea Bumalda</i> A. P. De Candolle	ミツバウツギ	F	Br	Sh	o	Cuo		A.C.E.J.
531.	<i>Euscaphis japonica</i> Kanitz	ゴンズイ	F	Br	Shor	ST	o	Cur	A-J.
◆ <i>Aceraceae</i>		カヘデ科							
532.	<i>Acer aizunense</i> Nakai	カラコギカヘデ	F	Br	Shor	ST	vr	Cu	○ E.
533.	<i>A. amoenum</i> Carriere	オホモミヂ	F	Br	DT	r	Cu		○ A.C.E.G.
534.	" var. <i>sanguineum</i> Nakai	ノムラカヘデ	F	Br	ST	vr	Cu	園	E.G.
535.	<i>A. Buergerianum</i> Miquel	タウカヘデ	F	Br	DT	r	Cu	中國・台灣	△ C.E.G.
536.	<i>A. Carpinifolium</i> Siebold Zuccarini	チドリノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○ C.E.
537.	<i>A. cissifolium</i> C. Koch	ミツデカヘデ	F	Br	DT	vr	Cu		○ A.C.
538.	<i>A. diabolicum</i> Blume	カヂカヘデ	F	Br	DT	vr	Cu		○ C.E.
539.	<i>A. formosum</i> Carriere	イロハモミヂ	F	Br	DT	o	Cu		○ A.B.C.E.F.G.
540.	<i>A. ornatum</i> Carriere var. <i>Mastsvmurae</i> Koidzumi	ヤマモミヂ	F	Br	DT	r	Cu		○ C.E.F.G.
541.	<i>A. rufinerve</i> Siebold et Zuccarini	ウリハダカヘデ	F	Br	DT	r	Cu		○ A.C.E.F.

1 4 3 4 5 6 7 8

542. *Acer Negundo* Linnaeus トネリコバノカヘデ F Br DT f Cu 北米 △ C.E.G.J.543. *A. Kawakamii* Koidzumi ヲナガカヘデ F Br ST vr Cu E.544. *A. saccharinum* Linnaeus サトウカヘデ F Br DT vr Cu 北米東部 △ J.545. *A. Campestre* Linnaeus コブカヘデ F Br DT r Cu 歐洲・北アザヤ △ A.C.E.546. *A. mono* Maximowicz
var. *dissectum* Honda エンコウカヘデ F Br DT vr Cu ○ C.F.547. " var. *nikkoense* Honda ウラゲエンコウカヘデ F Br DT vr Cu ○ C.F.548. *A. truncatum* Bge. ゴコクジユ F Br ST vr Cu 中國 J.

◆ Hippocastanaceae トチノキ科

549. *Aesculus Hippocastanum* Linnaeus マロニエ F Br DT vr Cu 歐洲・北印度・北米 △ E.550. *A. turbinata* Blume トチノキ F Br DT r Cu ○ C.E.G.F.551. *A. Carnea* Hayne ベニバナトチノキ F Br ST vr Cu 歐洲 J.

◆ Sapindaceae ムクロジ科

552. *Sapindus Mukorossi* Gaertner ムクロジ F Br DT r Cur ○ A.C.E.G.553. *Koelreuteria paniculata* Laxmann モクゲンジ F Br DT vr Cu 中國 C.F.

◆ Sabiaceae アワブキ科

554. *Meliosma myriantha* Siebold et Zuccarini アワブキ F Br DT vr Cu C.555. *Sabia japonica* Maximowicz アヲカヅラ F Br Lw vr Cu B.

1 2 3 4 5 6 7 8

◆ Bhamnaceae クロウメモドキ科

556. *Hovenia dulcis* Thunberg ケンボナシ F Br DT r Cu ○ C.E.557. *Rhamnella franguloides* Weberbauer ネコノチチ F Br ST vr Cur A.E.558. *Rhamnus japonica* Maximowicz クロウメモドキ F Br Sh vr Cu C.E.559. *R. Frangula* Linnaeus イヌノキ F Br Sh vr Cu 歐洲 J.560. *Zizyphus Vulgaris* Lamarck
var. *inermis* Bunge ナツメ F Br ST vr Cu 歐洲南部・アチ
ヤ南部及東部 B.E.

◆ Vitaceae ブタウ科

561. *Ampelopsis brevipedunculata* Trautvetter
var. *Maximowiczi* Rehder ノブタウ F Br Lw o A.B.C.E.F.I.562. *Cayratia japonica* Merrill ヤブガラシ F LP f A-J.563. *Parthenocissus Thunbergii* Nakai ツタ F Br Lw o A.B.C.E.G.F.I.564. *Vitis flexuosa* Thunberg サンカクヅル F Br Lw r Cu C.I.565. *V. Thunbergii* Siebold et Zuccarini エビヅル F Br Lw o A.C.E.F.I.566. *V. Vinifera* Linnaeus ブダウ F Br Lw r Cu アザヤ西部 A.J.

◆ Tiliaceae シナノキ科

567. *Corchoropsis tomentosa* Makino カラスノゴマ A vr C.568. *Tilia europaea* Linnaeus セイヤウシナノキ F Br DT vr Cu 英國 △ C.569. *T. japonica* Simonkai シナノキ F Br DT r Cu ○ A.C.E.I.

			1	2	3	4	5	6	7	8
570.	<i>Tilia kiusiana</i> Makino et Shirasawa	ヘラノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○	E.
571.	<i>T. Maximowicziana</i> Shirasawa	オホバボダイジュ	F	Br	DT	vr	Cu		○	A.C.
572.	<i>T. Miquelianiana</i> Maximowicz	ボダイジュ	F	Br	DT	vr	Cu	中國		A.C.
573.	<i>Grewia rhombifolia</i> Kanehira et Sasaki	ウヲトリギ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國・台灣		A.H.
◆ Malvaceae		アフヒ科								
574.	<i>Hibiscus mutabilis</i> Linnaeus	フヨウ	F	Br	Sh	r	Cur	中國・日本		E.J.
575.	<i>H. syriacus</i> Linnaeus	ムクゲ	F	Br	Sh	o	Cu	中國・印度		A.B.C.E.G.
576.	<i>Abelmoschus Manihot</i> Kedikus	トロロアフヒ	F		A	r	Cu	中國		H.
◆ Sterculiaceae		アヲギリ科								
577.	<i>Firmiana platanifolia</i> Schott et Endlicher	アヲギリ	F	Br	DT	o	Cu	中國・日本	○	B.C.E.G.F.
◆ Actinidiaceae		サルナシ科								
578.	<i>Actinidia arguta</i> Planchon	サルナシ	F	Br	Lw	vr	Cu			C.J.
579.	<i>A. rufa</i> Planchon	シマサルナシ	F	Br	Lw	vr	Cu			J.
◆ Ternstroemiacae		ツバキ科								
580.	<i>Camellia japonica</i> Linnaeus var. <i>hortensis</i> Makino	ツバキ	E	Br	ST	r	Cu	園		C.E.G.
581.	<i>Camellia japonica</i> Linnaeus var. <i>rosacea</i> Curtis	ヲトメツバキ	E	Br	Sh	r	Cu	園		A.E.F.G.

			1	2	3	4	5	6	7	8
582.	"	var. <i>spontanea</i> Makino	ヤブツバキ	E	Br	DT	r	Cu		○ A.C.E.G.
583.	<i>C. Sasanqua</i> Thunberg	サザンクワ	E	Br	ST	o	Cu			○ A.B.C.E.F.G.J.
584.	<i>Eurya emarginata</i> Makino	ハマヒサカキ	E	Br	Sh	vr	Cu			G.
585.	<i>E. japonica</i> Thunberg var. <i>montana</i> Blume	ヒサカキ	E	Br	Sh	f				○ A-J.
586.	<i>Sakakia ochnacea</i> Nakai	サカキ	E	Br	ST	o	Cur			○ A.C.E.F.G.I.
587.	<i>Stewartia pseudocamellia</i> Maximowicz	ナツツバキ	F	Br	DT	r	Cu			○ C.J.
588.	<i>Ternstroemia</i> Mokof Nakai	モクコク	E	Br	DT	r	Cu			○ A.B.C.E.G.
589.	<i>Thea macrophylla</i> Makino	タウチヤ	E	Br	Sh	r	Cu			E.G.
590.	<i>Thea sinensis</i> Linnaeus var. <i>bohea</i> Szyszlowicz	チヤノキ	E	Br	Sh	o	Cu			○ A-J.
◆ Hypericaceae		オトギリサウ科								
591.	<i>Hypericum hakonense</i> Franchet et Savatier	コオトギリ	F		P	o				C.E.H.
592.	<i>H. Iaxum</i> Koidzum	コケオトギリ	F		P	o				G.H.J.
593.	<i>Komana patula</i> Y. Kimura	キンシバイ	Eor	Br	Sh	vr	Cu	中國		E.J.
594.	<i>K. salicifolia</i> Y. Kimura	ビヨウヤナギ	Eor	Br	Sh	vr	Cu	中國		E.J.
◆ Violaceae		スミレ科								
595.	<i>Viola grypoceras</i> A. Gray	タチツボスミレ	F		P	o				A-J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
596.	" var. <i>exilis</i> Nakai	コタチツボスミレ	F	P	r			A.C.	
597.	<i>V. mandshurica</i> W. Becker var. <i>ciliata</i> Nakai	スミレ	F	P	r			A.C.E.G.	
598.	<i>V. meta-japonica</i> Nakai	コスミレ	F	P	o			C.E.J.	
599.	<i>V. minor</i> Makino	ヒメスミレ	F	P	o			A.C.E.G.	
600.	<i>Viola obtusa</i> Makino	ニホヒタチツボスミレ	F	P	r			A.C.E.	
601.	<i>V. Okuboi</i> Makino	ケマルバスミレ	F	P	r			A.C.	
602.	<i>V. verecunda</i> A. Gray	ツボスミレ	F	P	o			A.C.E.G.	
603.	<i>V. nipponica</i> Maximowicz	アヒスミレ	F	P	r			A.C.	
◆ Flacourtiaceae		イヒギリ科							
604.	<i>Cathaycia polycarpa</i> Ohwi	イヒギリ	F	Br	DT	o	Cur	○ A-J.	
◆ Stachyuraceae		キブシ科							
605.	<i>Stachyurus praecox</i> Siebold et Zuccarini	キブシ	F	Br	Sh	r	Cu		C.E.G.
◆ Daphnaceae		チンチャウゲ科							
606.	<i>Daphne odora</i> Thunberg	チンチャウゲ	E	Br	Sh	vr	Cu	中國	A.G.H.J.
607.	" form <i>marginata</i> Makino	フクリンチンチャウ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	H.J.
608.	<i>Daphne odora</i> Thunberg var. <i>leucanth</i> Makino	シロバナチンチャウ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	A.C.D.
609.	" var. <i>rosacea</i> Makino	ウスイロデンチチャウ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	A.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
610.	<i>Diplomorpha trichotoma</i> Nakai	キガニビ	F	Br	Sh	vr	Cu		B.
611.	<i>Edgeworthia papyrifera</i> Siebold et Zuccarini	ミツマタ	F	Br	Sh	r	Cu	○	C.H.J.
◆ Elaeagnaceae		グミ科							
612.	<i>Elaeagnus crista</i> Thunberg	アキグミ	F	Br	Sh	r	Cu	○	C.E.J.
613.	<i>E. glabra</i> Thunberg	ツルグミ	E	Br	Lw	r	Cu		A.B.E.
614.	<i>E. longipes</i> A. Gray	ナツグミ	F	Bh	Sh	r	Cu		E.J.
615.	<i>Elaeagnus longipes</i> A. Gray ver. <i>hortensis</i> Maximowicz	タウグミ	F	Br	ST	vr	Cu	園	E.J.
616.	<i>E. pungens</i> Thunberg	ナハシログミ	E	Br	Sh	vr	Cu		B.C.E.G.
617.	" var. <i>variegata</i>	フイリナハシログミ	E	Br	Sh	vr	Cu		C.E.
618.	<i>E. Yoshinoi</i> Makino	ナツアサドリ	F	Br	Sh	vr	Cu		C.
◆ Lythraceae		ミソハギ科							
619.	<i>Lagerstroemia indica</i> Linnaeus	サルスベリ	F	Br	DT	vr	Cu	中國南部	C.E.G.
620.	<i>L. subcostata</i> Koehen var. <i>hirtella</i> Koehen	シマサルスベリ	F	Br	DT	r	Cu	台灣・日本	A.C.E.G.
◆ Punicaceae		ザクロ科							
621.	<i>Punica Granatum</i> Linnaeus	ザクロ	F	Br	ST	vr	Cu	歐洲南部	A.E.
◆ Myrtaceae		テンニンクワ科							
622.	<i>Callistemon speciosus</i> A. P. De Candolle	ブラッシノキ	E	Br	Sh	vr	Cu	濠洲	E.

1 2 3 4 5 6 7 8

◆ Oenotheraceae アカバナ科

623. *Ciraea mollis* Siebold et Zuccarini ミヅタマサウ F P r A.E.624. *Oenothera Lamarkiana* Seringe オホマツヨヒグサ F P r 歸化 北米 C.E.

◆ Araliaceae ウコギ科

625. *Acanthopanax nipponicum* Makino ヲカウコギ F Br Sh r Cu A.C.J.626. *A. spinosum* Miquel ウコギ F Br Sh o A.B.C.E.G.627. *Aralia cordata* Thunberg ウド F P r A.C.E.928. *A. elata* Seemann タラノキ F Br Sh o A.C.E.F.H.I.629. " var. *Canescens* Nakai メグラ F Br Sh r A.C.I.630. *Fatsia japonica* Decaisne et Planchon ヤツデ E Br Sh o Cur A.B.D.E.G.631. " form *albo-marginata* Nakai フクリンヤツデ E Br Sh vr Cu 圖 E.632. " form *undulata* Nakai チヂミバヤツデ E Br Sh vr Cu 圖 B.633. *Hedera Tobleri* Nakai キヅタ E Br Lw o A.C.E.F.G.634. *Kalopanax pictum* Nakai ハリギリ F Br DT r Cur Ⓡ A.C.E.F.635. " *magnificum* Nakai ケハリギリ F Br DT vr Cu Ⓡ A.

◆ Apiaceae セリ科

636. *Angelica decursiva* Franchet et Savatier ノグケ F P r A.B.E.

1 2 3 4 5 6 7 8

C.

637. *Angelica schishiudo* Koidzumi シシウド F P vr

C.

638. *Centella asiatica* urban ツボクサ F PP r

C.

639. *Chamaele decumbens* Makino セントウサウ F P r A.B.C.F.640. *Cryptotaenia japonica* Hasskarl ミツバ F P o A.B.C.G.F.641. *Hydrocotyle sibthorpioides* Lamarck チドメグサ E P o A-J.642. *H. Wilfordi* Maximowicz ノチドメ E P o A.C.E.G.643. *H. nitidula* A. Richard ヒヌチドメグサ E P o C.E.G.644. *Oenanthe javanica* A. P. De Candolle セリ E P r B.C.645. *Osmorhiza aristata* Makino et Yabe ヤブニンジン F P o A.C.E.G.646. *Torilis japonica* A. P. De Candolle ヤブジラミ F B o A-J.647. *T. scabra* A. P. De Candolle フヤブジラミ F B o A.C.E.G.

◆ Nyssaceae ニツサ科

648. *Nyssa sylvatica* Marshall ニツサ(Tupelo) F Br DT vr Cu 北米東部 C.649. *Camptotheca acuminata* Dcne カンレンボク(キヅュ) F Br ST vr Cu 中國 C.

◆ Cornaceae ミヅキ科

650. *Aucuba japonica* Thunberg アヲキ E Br Sh o Cur A-J.651. " form. *Castaneoviridescens* Makino ウストビアヲキ E Br Sh vr Cu 圖 A.B.E.

1 -2 3 4 5 6 7 8

652. "	form. nakafu Hort	ナカフアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	A.B.E.
653. "	form. fukurin Hort	フクリニアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	A.B.E.
654. "	form. hakkomi Hort	ミヤクフアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	B.
655. <i>Aucuba japonica</i> Thunberg. var. <i>angustifolia</i> Carriere		ナガバアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu		B.E.
656. "	var. <i>borealis</i> Miyabe	ヒメアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu		J.
657. <i>Cornus brachypoda</i> C. A. Meyer		クマノミヅキ	F	Br	DT	r	Cu		○ A.C.E.
658. <i>C. Controversa</i> Hemsley		ミヅキ	F	Br	DT	f	Cu		○ A-J.
659. <i>C. sanguinea</i> Linnaeus		アカバナイスノキ	E	Br	ST	vr	Cu	歐洲	C.
660. <i>C. florida</i> Linnaeus		ハナミヅキ	F	Br	ST	vr	Cu	北米及カナダ	C.J.
661. <i>C. coreana</i> Wangerin		テウセンミヅキ	F	Br	ST	vr	Cu	朝鮮	J.
662. <i>Cynoxylon japonica</i> Nakai		ヤマバウシ	F	Br	DT	r	Cu		○ A.C.E.
663. <i>Hejwingia japonica</i> Willdenow		ハナイカダ	F	Br	Sh	r	Cu		C.E.
664. <i>Macrocarpum officinale</i> Nakai		サンシユユ	F	Br	ST	vr	Cu	中國	A.E.
665. M. Mas Nakai		セイヤウサンシユユ	F	Br	ST	vr	Cu	歐洲	C.
◆ Clethraceae		リヤウブ科							
666. <i>Clethra barbinervis</i> Siebold et Zuccarini		リヤウブ	F	Br	DT	vr	Cu		○ B.

1 2 3 4 5 6 7 8

	◆ Pirolaceae	イチヤクサウ科						
667. <i>Chimaphila umbellata</i> Nuttall		オホウメガササウ	E		P	vr	Cu	G.
668. <i>Pyrrola japonica</i> Kienze		イチヤクサウ	E		P	vr	Cu	C.F.I.
	◆ Rhododaceae	シヤクナゲ科						
669. <i>Andromeda Polifolia</i> Linnaeus var. <i>grandiflora</i> Loddiges		ビメシヤクナゲ	E	Br	Sn	vr	Cu	J.
670. <i>Enkianthus perulatus</i> Schneider		ドウダンツツジ	F	Br	Sh	r	Cu	C.E.G.
671. "	var. <i>japonicus</i> Nakai	ヒロハドウダンツツジ	F	Br	Sh	r	Cu	C.E.G.
672. <i>Lyonia Neziki</i> Nakai et Hara		ネヂキ	F	Br	Sh	r	Cu	C.E.
673. <i>Pieris japonica</i> D. Don		アセビ	E	Br	ST	o	Cu	A.B.C.E.G.J.
674. <i>Rhododendron hortense</i> Nakai		ムラサキリウキウツツジ	E	Br	Sh	r	Cu	C.
675. R. [◆] <i>Kaempferi</i> Planchon		ヤマツツジ	E or F	Br	Sh	r	Cu	C.E.
676. R. <i>Iateritium</i> Planchon		サツキ	E	Br	Sh	f	Cu	A-J.
677. R. <i>mucronatum</i> G. Don		リウキウツツジ	E	Br	Sh	r	Cu	中國
678. "	form. <i>purpureum</i> Nakai	リウキウムラサキ	E	Br	Sh	r	Cu	C.E.
679. R. <i>obtusum</i> Planchon		キリシマツツジ	E	Br	Sh	a	Cu	A-J.
680. "	form. <i>amoenum</i> Komatsu	ムラサキミノ	E	Br	Sh	vr	Cu	園
681. "	form. <i>calyculorum</i> Schneider	カヘゲラ	E	Br	Sh	vr	Cu	C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
682.	" form. honkirishima Komatsu	ホンキリシマ	E	Br	Sh	r	Cu	園	C.G.H.J.
683.	" form. purpureum Komatsu	ハツキリシマ	E	Br	Sh	r	Cu	園	C.G.
684.	" form. ionanthum Nakai	ムラサキキリシマ	E	Br	Sh	r	Cu	園	C.G.
685.	Rhododendron pulchrum Sweet	オホムラサキ	E	Br	Sh	o	Cu	園	C.E.G.
686.	R. serpyllitolum Miquel	ウンゼンツツジ	E	Br	Sh	vr	Cu		J.
687.	Vaccinium Oldhami Miquel	ナツハゼ	F	Br	Sh	vr	Cu		G.
688.	V. bracteatum Thunberg	シヤシヤンボ	E	Br	Sh	vr	Cu		C.
◆ Ardisiaceae		ヤブカウジ科							
689.	Bladhia japonica Thunberg	ヤブカウジ	E	Br	Sh	r	Cu		C.J.
690.	B. crispa Thunberg	カラタチバナ	E	Br	Sh	vr	Cu		J.
691.	B. lentiginosa Nakai	マンリヤウ	E	Br	Sh	vr	Cu		J.
◆ Primulaceae		サクラサウ科							
692.	Lysimachia barystachys Bunge	ノデトラノヲ	F		P	r			C.E.
693.	L. clethroides Duby	ヲカトラノヲ	F		P	r			A.C.E.
694.	L. japonica Thunberg	コナスビ	E		P	o			A.C.E.G.F.H.J.
◆ Ebenaceae		カキ科							
695.	Diospyros Kaki Thunberg var. domestica Makino	カキ	F	Br	DT	o	Cu		C.E.G.F.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
696.	" var. silvestris Makino	ヤマガキ	F	Br	DT	o	Cu		○ A.C.I.T.
697.	D. japonica Siebold et Zuccarini	マメガキ	F	Br	DT	Vr	Cu	中國	△ C.E.
698.	D. Lotus Linnaeus	シナノガキ	F	Dr	DT	Vr	Cu		○ C.E.
699.	D. Virginiana Linnaeus	アメリカマメガキ	F	Br	DT	Vr	Cu	北米東部	△ C.
◆ Symplocaceae		ハヒノキ科							
700.	Bobus japonica Miers	クロキ	E	Br	DT	Vr	Cu		C.
701.	B. myrtacea Siebold et Zuccarini	ハヒノキ	E	Br	Shor	ST	Vr	Cu	J.
702.	Palura pilosa Nakai	サハフタギ	F	Br	Sh	r	Cu		C.E.J.
◆ Styracaceae		エゴノキ科							
703.	Decavenia micrantha Koidzumi	オホバアサガラ	F	Br	DT	vr	Cu		A.J.
704.	Styrax japonica Siebold et Zuccarini	エゴノキ	F	Br	DT	o	Cu		⑥ A-J
705.	S. Obassia Siebold et Zuccarini	ハクウンボク	F	Br	DT	r	Cu		○ F.J.
706.	S. Shiraiana Makino	コハクウンボク	F	Br	ST	vr	Cu		H
707.	Pterostyrax Corymbosum Siebold et Zuccarini	アサガラ	F	Br	DT	vr	Cu		J.
◆ Oleaceae		モクセイ科							
708.	Chionanthus retusa Lindley et Paxton	ヒトツバタゴ	F	Br	DT	vr	Cu		A.J.
709.	Fraxinus Commemorialis Koidzumi	シラヂ	F	Br	DT	vr	Cu		⑥ J

		1	2	3	4	5	6	7	8
710. <i>Fraxinus japonica</i> Blume	トネリコ	F	Br	DT	vr	Cu	◎	C.E	
711. <i>F. longicuspis</i> Siebold et Zuccarini	ヤマトアヲダモ	F	Br	DT	vr	Cu	○	E.	
712. <i>F. Sieboldiana</i> Blume var. <i>serrata</i> Nakai	アヲダモ	F	Br	ST	r	Cu	◎	C.E.I	
713. <i>Fraxinus americana</i> Linnaeus	アメリカウラジロトネリコ	F	Br	DT	o	Cu	北米東部カナダ	△	C.E.I
714. <i>Jasminum nudiflorm</i> Lindley	ワウバイ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國	C.H.	
715. <i>J. odoratissimum</i> Linnaeus	キソケイ	E	Br	Sh	vr	Cu	マデーラ	B.	
716. <i>Ligustrum japonica</i> Thunberg	ネズミモチ	E	Br	Sh	ST	o	Cur		A-J
717. " var. <i>rotundifolium</i> Blume	フクロモチ	E	Br	Sh	vr	Cu	中國	C.J.	
718. <i>L. lucidum</i> Aiton	タウネズミモチ	E	Br	ST	r	Cu		C.G	
719. <i>L. obtusifolium</i> Siebold et Zuccarini	イボタ	F	Br	Sh	o	Cuo		A-J	
720. <i>L. ovalifolium</i> Hasskarl	オホバイボタ	F	Br	Sh	vr	Cu		B.C.E.G	
721. <i>L. yesoense</i> Nakai	ミヤマイボタ	F	Br	Sh	vr	Cu		C.J.	
722. <i>Olea europaea</i> Linnaeus	オリーブノキ	E	Br	ST	vr	Cu	小アザヤ・シリヤ	△	B.
723. <i>Osmanthus asiaticus</i> Nakai	ギンモクセイ	E	Br	ST	vr	Cu		B.C.F.	
724. <i>O. aurantiacus</i> Nakai	キンモクセイ	E	Br	ST	vr	Cu	中國	B.F.H.	
725. <i>O. Fortunei</i> Carriere	ヒヒラギモクセイ	E	Br	ST	r	Cu	中國	B.E.H	
726. <i>O. ilicifolius</i> Standish	ヒヒラギ	E	Br	ST	vr	Cu		G.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
727. <i>Rangium koreanum</i> Ohwi	テウセンレンゲウ	F	Br	Sh	r	Cu	朝鮮		C.B.E.
728. <i>R. suspensum</i> Ohwi	レンゲウ	F	Br	Sh	r	Cu	中國		C.B.E
729. <i>Syringa amurensis</i> Ruprecht var. <i>japonica</i> Franchet et Savatier	ハシドイ	F	Br	ST	vr	Cu			A.C.J.
730. " var. <i>Tatewakiana</i> Yanagita	ケオホバハシドイ	F	Br	ST	vr	Gu			A.J.
731. <i>S. vulgaris</i> Linnaeus	ムラサキハシドイ	F	Br	Sh	vr	Cu	歐洲		C.
732. " var. <i>alba</i> Aiton	シロライラック	F	Br	Sh	vr	Cu	關		C.J
◆ Loganiaceae	フチウツキ科								
733. <i>Buddleia Curviflora</i> Hooker et Arnott	コフヂウツギ	F	Br	Sh	vr	Cuo			B.J.
◆ Gentianaceae	リンタウ科								
734. <i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>Buergeri</i> Maximowicz	リングウ	F	P	vr	Cu				J.
◆ Apocynaceae	ケフチクタウ科								
735. <i>Trachelospermum asiaticum</i> Nakai var. <i>intermedium</i> Nakai	ティカカヅラ	E	Br	Lw	r	Cur			A.C.E.F.G
736. <i>Nerium odoratum</i> Solander	ケフチクタウ	E	Br	Sh	vr	Cu	印度		J.
◆ Asclepiadaceae	ガガイモ科								
737. <i>Metaplexis japonica</i> Makino	ガガイモ	F	LP	r					C.F.
738. <i>Tylophora nikoensis</i> Matsumura	コカモメヅル	F	LP	r					C.E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Convolvulaceae ヒルガホ科									
739. <i>Calystegia hederacea</i> Wallich	ヒルガホ	F	LA	o			A-J		
740. <i>C. japonica</i> Choisy	ヒルガホ	F	LP	f			A-J		
◆ Cuscutaceae ネナシカヅラ科									
741. <i>Cuscuta japonica</i> Choisy	ネナシカヅラ	F	(Pr)LP	r			C.		
◆ Polemoniaceae ハナシノブ科									
742. <i>Phlox paniculata</i> Linnaeus	クサケフチクタウ	F	P	vr	Cu	北米	E.F.J		
743. <i>P. subulata</i> Linnaeus	ハナツメクサ	E	LP	vr	Cu	北米	D.J.		
◆ Ehretiacae ムラサキ科									
744. <i>Bothriospermum tenellum</i> Fischer et Meyer var. <i>asperugoides</i> Maximowicz	ハナイバナ	A	o				C.E.G.J		
745. <i>Ehretia Dicksoni</i> Hance var. <i>japonica</i> Nakai	マルバチシヤノキ	F	Br	DT	r	Cur	C.H.		
746. <i>E. thrysiflora</i> Nakai	チシヤノキ	F	Br	DT	vr	Cu	A.J.		
747. <i>Trigonotis peduncularis</i> Bentham	キウリグサ		B	o			A-J		
◆ Verbenaceae クマツヅラ科									
748. <i>Callicarpa japonica</i> Thunberg	ムラサキシキブ	F	Br	Sh	o		A-J		
749. " var. <i>Taquetii</i> Nakai	コバムラサキシキブ	F	Br	Sh	r		C.F.J		
750. <i>C. mollis</i> Siebold et Zuccarini	ヤブムラサキ	F	Br	Sh	r		C.F.I.J.		

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Caryopteris Coreana Honda カリガネサウ									
751. <i>Caryopteris Coreana</i> Honda		F		R	vr	Cu			H.
752. <i>Clerodendron trichotomum</i> Thunberg	クサギ	F	Br	ST	a				A-J.
753. " var. <i>esculentum</i> Makino	ショウロウクサギ	F	Br	ST	vr	Cu			C.J.
754. <i>Premna japonica</i> Miquel	ハマクサギ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
755. <i>Vitex Cannabifolia</i> Siebold et Zuccarini	ニンジンボク	F	Br	Sh	vr	Cu	中國		A.
◆ Lamiaceae ヲドリコサウ科									
756. <i>Ajuga decumbens</i> Thunberg	キランサウ	E		PP	o				A-J.
757. <i>A. mixta</i> Makino	ジフニキランサウ	F		P	vr				C.
758. <i>A. nipponica</i> Makino	ジフニヒトヘ	F		P	vr				C.
759. <i>Amethystanthus inflexus</i> Nakai	ヤマハクカ	F		P					A.B.E.F.I.
760. <i>A. japonicus</i> Nakai	ヒキオコシ	F		P	vr				B.C.
761. <i>Clinopodium Chinense</i> O. Kuntze subsp. <i>grandiflorum</i> Hara var. <i>parviflorum</i> Hara	クルマバナ	F		P	r				C.E.
762. " var. <i>shibetense</i> koidzumi	ヤマクルマバナ	F		P	vr	Cu			H.
763. <i>C. Confine</i> O. Kuntze	タフバナ	F		P	o				A.C.E.G.
764. <i>Elscholtzia Patrini</i> Garcke	ナギナタカウジュ	A	o						A.B.C.E.G.
765. <i>Leonurus sibiricus</i> Linnaeus	メハジキ	A	r						C.E.J
766. <i>Nepeta Glechoma</i> Bentham	カキドホシ	F	LP	o					A-J

			1	2	3	4	5	6	7	8	
767. <i>Orthodon grosseserratum</i> Kudo	ヒメジソ		A	o					A-J		
768. <i>O. punctulatum</i> ohwi	イヌカウジユ			A	r				B.C-E		
769. <i>Mentha haplocalyx</i> Briquet	ハクカ	F	P	vt	Cu				E.F.		
770. <i>Perilla frutescens</i> Britton	エゴマ			A	r				C.E.		
771. " form. <i>purpurea</i> Makino	シソ		A	f	Cuo	中國			A-J		
772. " form. <i>viridis</i> Makino	アフジソ		A	f	Cuo	園			C.E.F.G.J.		
773. <i>Prunella asiatica</i> Nakai	ウツボグサ	F	P	o					H.		
774. <i>Salvia Chinensis</i> Bentham	アキノタムラサウ	F	P	o					A.B.C.E.		
◆ Solanaceae		ナスビ科									
775. <i>Datura Tatula</i> Linnaeus	ヤウシユテウセンアサガホ		A	o	Cuo	熱帶アメリカ			A.C.		
776. <i>Lycium chinense</i> Miller	クコ	F	Br	Shorpsh	o				A-J		
777. <i>Nicotiana Tabacum</i> Linnaeus	タバコ			A	r	Cu	南米		B.C.E.G.J		
778. <i>Petunia violacea</i> Lindley	ツクバネアサガホ		A	r	Cu	南米			E.J.		
779. <i>Physaliastrum Savatieri</i> Makino	アフホホヅキ	F	P	vr					C.		
780. <i>Physalis Franchetii</i> Masters var. <i>Bunyardii</i> Makino	ホホヅキ	F	P	r	Cu				C.J.E.G		
781. <i>Solanum lycratum</i> Thunberg var. <i>leucanthum</i> Nakai	ヒヨドリジヤウゴ	F	LP	o					A.B.C.E.G.J.		
782. <i>S. nigrum</i> Linnaeus	イヌホホヅキ		A	r					C.E.G.		

			1	2	3	4	5	6	7	8	
783. <i>Tubocapsicum anomalum</i> Makino	ハダカホホヅキ		F		P	vr				C.	
◆ Rhinanthaceae		ゴマノハグサ科									
784. <i>Mazus japonicus</i> O.Kuntze	トキハハゼ		A	o					A-J		
785. <i>Paulownia tomentosa</i> Steudel	キリ	F	Br	DT	o	Cuo	朝鮮			△ A.B.E.F.G.J.	
786. <i>Scrophularia duplicito-serrata</i> Makino	ヒナノウツツボ	F	P	vr						C	
787. <i>Torenia Crustacea</i> Chamisso et Schlechtendal	ウリクサ		A	o					A-J		
788. <i>Veronica agrestis</i> Linnaeus	イヌノフグリ		B	o						C.G.J	
789. <i>V. arvensis</i> Linnaeus	タチイヌノフグリ		B	f	歸化	歐洲			A-J		
790. <i>V. persica</i> Poiret	オホイヌノフグリ		B	o	歸化	歐洲				C.E.G	
◆ Bignoniaceae		ノウゼンカヅラ科									
791. <i>Campsis grandiflora</i> K. Schumann	ノウゼンカヅラ	F	Br	Lw	vr	Cu	中國			B.E.	
792. <i>Catalpa bignonioides</i> Walter	アメリカキササゲ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部			C.	
793. <i>C. ovata</i> G. Don	キササゲ	F	Br	DT	vr	Cu	中國			C.	
794. <i>C. speciosa</i> Warder	ハナキササゲ	F	Br	DT	vr	Cu	北米中南部			C.E.	
795. <i>C. Catalpa</i> Karst	カタルバキササゲ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部			C.	
◆ Cyrtandraceae		イハタバコ科									
796. <i>Lysionotus pauciflorus</i> Maximowicz	シンラン	E	P	vr	Cu					J.	

1 2 3 4 5 6 7 8

Acanthaceae	キツネノマゴ科						
797. <i>Justicia procumbens</i> Linnaeus	キツネノマゴ	A o			A-J		
798. " var. <i>leucantha</i> Honda	シロバナキツネノマゴ	A r			A.E.		
◆ Phrymaceae	ハヘドクサウ科						
799. <i>Phryma Leptostachya</i> Linnaeus	ハヘドクサウ	F	P f		A.B.C.E.F.J		
◆ Plantaginaceae	オホバコ科						
800. <i>Plantago asiatica</i> Linnaeus	オホバコ	E	P f		A-J		
801. <i>P. lanceolata</i> Linnaeus	ヘラオホバコ	F	P r	歸化 歐洲	B.C.E		
Rubiaceae	アカネ科						
802. <i>Galium spurium</i> Linnaeus var. <i>echinospermum</i> Hayek	ヤヘムグラ	B f			A-J		
803. <i>G. trachyspermum</i> A. Gray	ヨツバムグラ	F	P o		A-J		
804. <i>Gardenia jasminoides</i> Ellis var. <i>grandiflora</i> Nakai	クシナシ	E Br	Sh o	Cu	A.B.C.E.G.H		
805. " var. <i>ovalifolia</i> Nakai	ヤヘクチナシ	E Br	Sh r	Cu	G.H.		
806. <i>G. radicans</i> Thunberg	コクチナシ	E Br	Sh vr	Cu 中國	C.F.G.		
807. <i>Hedyotis japonica</i> Masamune	ハシカグサ		A o		A.C.E.G.J.		
808. <i>Paederia chinensis</i> Hance	ヘクソカヅラ	F Br	Lw o		A-J		

809. <i>Rubia Akane</i> Nakai	アカネ	F	LP	o	A-J		
810. <i>Serissa japonica</i> Thunberg	ハクテウゲ	E Br	Sh o	Cu	中國・台灣	A.B.C.E.F.G.J	
811. <i>S. crassiramea</i> Nakai	ダンテウゲ	E Br	Sh vr	Cu	中國	J.	
812. <i>S. serroides</i> Druce	カラハクテウゲ	E Br	Sh vr	Cu	中國	J.	
813. <i>Oldenlandia chrysotricha</i> Chun subvar. <i>sessilis</i> Masamune	フタバムグラ		A o			C.E.G.H.J	
◆ Caprifoliaceae	スヒカヅラ科						
814. <i>Abelia spathulata</i> Siebold et Zuccarini	ツクバネウツギ	F Br	Sh r	Cu		E.J.	
815. " form. <i>lucida</i> Makino	テリハツクバネウツギ	F br	Sh vr	Cu		J.	
816. <i>A. grandiflora</i> Rehder	ハナゾノツクバネウツギ	E Br	Sh vr	Cu	園	H.	
817. <i>Lonicera gracilipes</i> Miquel	ヤマウグビスカグラ	F Br	Sh r	Cu		C.J.	
818. " var. <i>glabra</i> Miquel	ウグビスカグラ	F Br	Sh r	Cu		A.C.J	
819. <i>L. japonica</i> Thunberg	スヒガヅラ	F	Lw a			A-J	
820. <i>L. Morrowii</i> A. Gray	キンギンボク	F Br	Sh vr	Cu		E.J.	
821. <i>L. strophiophora</i> Franchet	アラゲヘウタンボク	F Br	Sh vr	Cu		J.	
822. <i>L. tenuipes</i> Nakai	ミヤマウグビスカグラ	F Br	Sh vr	Cu		C.J.	
823. <i>Sambucus Sieboldiana</i> Blume	ニハトコ	F Br	Sh r	Cuo		A-J	
824. " var. <i>stenophylla</i> Nakai	ホソバニハトコ	F Br	Sh r	Cu		E.J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
825.	<i>Viburnum Awabucki</i> K. Koch	サンゴジュ	E	Br	ST	o	Cu		A.B.C.E.G. J
826.	<i>Viburnum brachyandrum</i> Nakai	シマガマズミ	F	Br	Sh	vr	Cu	J	
827.	<i>V. Carlesii</i> Hemsley var. <i>bitchuense</i> Nakai	チヤウジガマズミ	F	Br	Sh	vr	Cu	J.	
828.	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunberg form. <i>hispidum</i> Nakai	アラゲガマズミ	F	Br	Sh	o			A.E.H.I.J
829.	" form. <i>pilosulum</i> Nakai	ガマズミ	F	Br	Sh	o			A—J
830.	<i>Viburnum erosum</i> Thunberg var. <i>punctatum</i> Franchet et Savatier	コバノガマズミ	F	Br	Sh	r	Cu	A.J.I.	
831.	<i>V. japonicum</i> Sprengel	ハクサンボク	E	Br	Sh	vr	Cu	E.	
832.	<i>V. phlebotrichum</i> Siebold et Zuccarini	ヲトコヨウゾメ	F	Br	Sh	vr	Cu	E. J.	
833.	<i>Vilurnum Sargentii</i> Koehne	カンボク	F	Br	Sh	vr	Cu	C. J.	
834.	<i>V. tomentosum</i> Thunberg	ヤブデマリ	F	Br	ST	r	Cu	A.B.C. J	
835.	" var. <i>Cuspidatum</i> Maximowicz	ホソバヤブデマリ	F	Br	ST	vr	Cu	B. J.	
836.	<i>Weigela Coraeensis</i> Thunberg	ペニウツギ	F	Br	Sh	r	Cu	A.G.	
837.	<i>W. decora</i> Nakai	ニシキウツギ	F	Br	Sh	r	Cu	A.C.G. J.	
838.	<i>W. Caraeensis</i> Thunberg	ハコネウツギ	F	Br	Sh	r	Cu	A.G.	
839.	<i>M. hortensis</i> C.A. Meyer	タニウツギ	F	Br	Sh	r	Cu	A. J.	
◆ Valerianaceae		ヲミナヘシ科							
840.	<i>Patrinia scabiosaeifolia</i> Fischer	ヲミナヘシ	F		P	vr		J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
841.	<i>Patrinia villosa</i> Jussieu	ヲトコヘシ	F		P	o			E.G.
◆ Cucurbitaceae		ウリ科							
842.	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> Makino	アマチャヅル	F		Lp	o			E.G.
843.	<i>Trichosanthes cucumeroides</i> Maximowicz	カラスウリ	F		LP	a			A—J.
844.	<i>T. quadricirrha</i> Miquel	キカラスウリ	F		Lp	r			C.
845.	<i>Melothria japonica</i> Maximowicz	スズメウリ			L A	r			B.C.E.
◆ Campanulaceae		キキヤウ科							
846.	<i>Campanula punctata</i> Lamarck form. <i>Thunbergii</i> Hiyama	ホタルブクロ	F		P	o			A.B.C.E.G
847.	<i>Platycodon glaucum</i> Nakai	キキヤウ	F		P	r	Cu		E.
848.	" form. <i>album</i> Honda	シロギキヤウ	F		P	vr	Cu		J.
◆ Asteraceae		キク科							
849.	<i>Achillea Millefolium</i> Linnaeus var. <i>rubrum</i> Hort	アカバナセイヤウノコギリサウ	F		P	vr	Cu	歐洲	J
850.	<i>Ambrosia artemisiæfolia</i> Linnaeus	ブタクサ			A	o		北米	A.C.E.G.
851.	<i>Artemisia asiatica</i> Nakai	ヨモギ	F		P	f			A—J
852.	<i>A. Stelleriana</i> Besser	シロヨモギ	F		P	vr	Cu		G.H.
853.	<i>Aster ageratoides</i> Turczaninow subsp. <i>amplexifolius</i> Kitamura	ヤマシロギク	F		P	r			A.B.C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
854. <i>Aster ageratoides</i> Turczaninow subsp. <i>ovatus</i> Kitamura	ノコンギク	F		P	r			B.E.G.	
855. <i>A. scaber</i> Thunberg	シラヤマギク	F		P	r			A.C.I	
856. <i>A. Sugimotii</i> Kitamura	キヨスミギク	F		P	vr	Cu		J.	
857. <i>A. tataricus</i> Linnaeus f.	シラニ	F		P	vr	Cu		C.J.F.	
858. <i>A. subulatus</i> Michaux	ハハキギク			B	o	歸化	北米	B.C.E.G.J	
859. <i>Bidens Chinensis</i> Willdenow	センダングサ			A	r			E.G.	
860. <i>B. frondosa</i> Linnaeus	アメリカセンダングサ			A	f			A-J	
861. <i>Centipeda minima</i> o. Kuntze	トキンサウ			A	o			A.B.C.E.F.G.J	
862. <i>Chrysanthemum Burbankii</i> Makino	シャスタギク	E		P	r	Cu	北米	C.G.J.	
863. <i>C. Lencanthemum</i> Linnaeus	フランスギク	E		P	r	Cu	歐洲	C.F.G.J.	
864. <i>Chrysanthemum Makinoi</i> Matsumura et Nakai	リュウナウギク	F		P	vr	Cu		J.	
865. <i>C. morifolium</i> Ramatuelle	キク	F		P	o	Cu		C.E.F.G.J	
866. <i>C. yezoense</i> Maekawa	コハマギク	F		P	vr	Cu		J.	
867. <i>Cirsium japonicum</i> A.P.De Candolle	ノアザミ	F		P	o			A.B.C.E.I	
868. <i>C. Tanakae</i> Matsumura	ノハラアザミ	F		P	r			C.E.	
869. <i>C. microspicatum</i> Nakai	ヒメヤマアザミ	F		P	r			B.E.F	
870. <i>Coreopsis Drummondii</i> Torrey et Gray	キンケイギク			B	vr	Cu	北米	J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
871. <i>Coreopsis tinctoria</i> Nuttall	ハルシヤギク			B	o	Cu	北米		C.E.F.G.J.
872. <i>C. lanceolata</i> Linnaeus	オホキンケイギク	E		P	vr	Cu	北米		J.
873. <i>Cosmos bipinnatum</i> Cavanilles	コスモス			A	r	Cu	メキシコ		C.E.G.F.J.
874. <i>Dahlia variabilis</i> Desfontaines	ダーリヤ	F		P	r	Cu	メキシコ、		E.G.J.
875. <i>Eclipta alba</i> Hasskarl	タカサグラウ			A	r				C.E.G.
876. <i>Emilia flammula</i> cass	ベニニガナ			A	vr	Cu	印度東部		D
877. <i>Erechtites Lieracifolia</i> Rafinesque	ダンドボロギク			A	vr	Cu	北米		A-J
878. <i>Erigeron philadelphicus</i> Linnaeus	ハルジオン	F		P	yr		北米		E.F.
879. <i>E. Canadensis</i> Linnaeus	ヒメムカシヨモギ			A	f		歐洲		A-J
880. <i>E. linifolius</i> Willdenow	アレチノギク			A	r		歐洲南部		A-J
881. <i>E. musashensis</i> Makino	オホアレチノギク			A	a				A-J
882. <i>Eupatorium japonicum</i> Thunberg	ヒヨドリバナ	F		P	r				A.B.C.
883. <i>Gerbera aurantiaca</i> Schulz-Bipontinus	アカバナセンボンヤリ	F		P	vr	Cu	南アフリカ		F.J.
884. <i>Gnaphalium japonicum</i> Thunberg	チコグサ			A	o				C.E.G.J.
885. <i>G. multiceps</i> Wallich	ハハコグサ			A	a				A-J
886. <i>Helianthus annuus</i> Linnaeus	ヒマハリ			A	r	Cu	中米		C.E.J
887. <i>H. tuberosus</i> Linnaeus	キクイモ	F		P	a	Cua	ブラジル		A-J

		1	2	3	4	5	6	7	8
888. <i>Ixeris dentata</i> Nakai	ニガナ			A	o			A-J	
889. <i>J. japonica</i> Nakai	オホデシバリ	F		PP	r			A.C.E	
890. <i>I. stolonifera</i> A. Gray	デシバリ	F		PP	f			A-J	
891. <i>Kalimeris pinnatifida</i> Kitamura	ユフガギク	F		P	o			B.C.G.H	
892. " var. <i>dentata</i> Kitamura	クワントウヨメナ	F		P	r			C.E.G	
893. <i>Lactuca dracoglossa</i> Makino	リュウゼツサイ		A	o		圖		A.B.C.D.I	
894. <i>L. squarrosa</i> Miquel	アキノノゲシ		A	o				A.C.E.G.J	
895. " form. <i>indivisa</i> Honda	ホソバアキノノゲシ		A	r				A.B.C.E	
896. <i>L. Raddeana</i> Maximowicz	ヤマニガナ	F		P	r			A.B.E	
897. <i>Lapsana apogonoides</i> Maximowicz	コオニタビラコ		LA	f				A-J	
898. <i>L. humilis</i> Makino	ヤブタビラコ		B	o				A-J	
899. <i>Leibnitzia Anandria</i> Nakai	センポンヤリ	F		P	o			A.C.E.G.I	
900. <i>Paraixeris benticulata</i> Nakai	ヤクシサウ		A	v				C.E.	
901. <i>Petasites japonica</i> Miguel	フキ	F		P	o			A.C.E.G	
902. <i>Senecio Cruentus</i> A.p.De Candolle	フウキギク		B	vr	Cu			B.C.F	
903. <i>S. vulgaris</i> Linnaeus	ノボロギク		A	o		歐洲・メキシコ		A.C.E.G.	
904. <i>Siegesbeckia glabrescens</i> Makino	コメナモミ		A	vr				C.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
905. <i>Siegesbeckia pubescens</i> Makino	メナモミ		A	o					A.C.E.G.
906. <i>Solidago japonica</i> Kitamura	アキノキリンサウ	F		P	r				A.B.C.I.
907. <i>Sonchus aspe</i> Villars	オニノゲシ		B	r	歸化	歐洲			A.C.E
908. <i>S. oleraceus</i> Linnaeus	ハルノノゲン		B	o					A.C.D.E.G
909. <i>Stenactis annus</i> Nees	ヒメデヨヲン		A	a	歸化	北米			A-J
910. " var. <i>pseudo-annua</i> Hiyama	ヤナギバヒメデヨヲン		A	o					A-J
911. <i>Stokesia laevis</i> Greene	ルリギク	E		P	vr	Cu	北米		J
912. <i>Tagetes patula</i> Linnaeus	コウワウサウ		A	r			メキシコ		E.G.J.
913. <i>Taraxacum hondoense</i> Nakai	タンボボ	E		P	o				A-J
914. <i>Xanthium japonicum</i> Widder	ヲナモミ		A	r					C.E.G.
915. <i>Youngia japonica</i> A.P. De candolle	オニタビラコ		A	o					A-J
916. <i>Ambrosia artemisiaefolia</i> Linnaeus	ブタクサ		A	f	歸化	北米			C.E.G.J
917. <i>Zinnia elegans</i> Jacquin	ヒヤクニチサウ		A	r	Cu	メキシコ			E.F.G.J.
918. <i>Rudbeckia laciniata</i> Linnaeus	オホハンゴンサウ	F		P	vr	Cu	北米		E.F.J.
919. " var. <i>hortensis</i> Bailey	ヤヘザキオホハンゴンサウ	F		P	vr	Cu	園		E.J.
920. <i>Bellis perennis</i> Linnaeus	ヒナギク	E		P	r	Cu	歐洲		C.D.E.J

			1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Bambusaceae	タケ科									
921. <i>Arundinaria ramosa</i> Makino	アツマザサ	E	Sh	vr	Cu			C.		
922. <i>Pleioblastus chino</i> Makino	アツマネザサ	E	Sh	a				A-J		
923. <i>P. diversus</i> Nakai	イセメダケ	E	Sh	o	Cu			C.E.F.		
924. <i>P. Fortunei</i> Nakai	シマザサ	E	Sh	vr				A.		
925. <i>P. Hindsii</i> Nakai	カンザンチク	E	Sh	vr	Cu			A.		
926. <i>P. shibuyanus</i> Makino	シブヤザサ	E	Sh	vr				A.E.		
927. <i>Pleioblastus multifolius</i> Nakai	チヤウジヤザサ	E	Sh	vr	Cu			A		
928. <i>P. Simoni</i> Nakai	メダケ	E	Sh	vr	Cu			G		
929. <i>Pseudosasa japonica</i> Makino	ヤダケ	E	Sh	f	Cu			A.C.E.G.		
930. " var. <i>Tsutsumiana</i> Yanagita	ラッキヨウダケ	E	Sh	r	Cu	園		A.C.J.		
931. <i>Sasa megalophylla</i> Makino et Uchida	オホバザサ	E	Sh	r	Cu			A.C.		
932. <i>S. nipponica</i> Makino et Shibata	ミヤコザサ	E	Sh	vr	Cu			C.		
933. <i>S. palmata</i> Nakai	チマキザサ	E	Sh	vr	Cu			C.		
934. <i>S. paniculata</i> Makino et Shibata form <i>nebulosa</i> Nakai	シヤコタンチク	E	Sh	f	Cu			C.E.F.		
935. <i>S. Veitchii</i> Rehder	クマザサ	E	Sh	vr	Cu			A.		
936. <i>S. kozasa</i> Nakai	コザサ	E	Sh	vr	Cu			C.		

			1	2	3	4	5	6	7	8
937. <i>Semiarundinaria fastuosa</i> Makino	ナリヒラダケ	E	ST	f	Cu					A.C.E.G.
938. <i>Shibataea kumasaca</i> Nakai	オカメザサ	E	Sh	r	Cu					A.E.
939. <i>Sinoarundinaria aurea</i> Honda	ホテイチク	E	Sh	vr	Cu	園				A.
940. <i>S. nigra</i> Ohwi	クロチク	E	ST	vr	Cu	園			○	A.C.
941. " var. <i>Henonis</i> Honda	ハチク	E	DT	f	Cu	中國			△	A.G.
942. <i>S. pubescens</i> Honda	マウソウチク	E	DT	f	Cu	中國			△	A.C.E.G.
943. <i>S. reticulata</i> Ohwi	マダケ	E	DT	f	Cu	中國			△	A.C.E.G.
944. " var. <i>Castillonis</i> Honda	キンメイチク	E	ST	vr	Cu	園			B.	
945. <i>Dendrocalamus latiflorus</i> Munro	マチク	E	ST	vr	Cu	中國台灣			△	B.
◆ Poaceae	イネ科									
946. <i>Agropyron semicostatum</i> Nees	カモジグサ		A	o						A-J.
947. <i>A. ciliare</i> Franchet	アヲカモジグサ		A	r						A.C.E.E.
948. <i>Agrostis Matsumurae</i> Hackel	スカボ	F	P	o						A-J.
949. <i>A. palustris</i> Hudson	コスカグサ	F	P	o						A.C.E.G.
950. <i>Alopecurus geniculatus</i> Linnaeus	スズメノテッパウ	A	o							A-J.
951. <i>Arthraxon hispidus</i> Makino var. <i>brevisetus</i> Hara	コブナグサ		B	a						A-J.
952. <i>Arundinella hirta</i> Tanaka	ケトダシバ	F	P	o						A.C.E.I.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
953. "	var. ciliata Koidzumi	トグシバ	F	P	o			A.C.E.G.	
954.	Avena fatua Linnaeus	カラスムギ		A	r			C.E.G.	
955.	Bromus remotiflorus Ohwi	キツネガヤ	F	P	r			C.E.	
956.	Calamagrostis arundinacea Roth var. brachytricha Hackel	サイタフガヤ	F	P	o			A.C.E.F.G.I.	
957.	Coix Lachryma-jobi Linnaeus var. susutama Honda	ジュズダマ	F	P	o			B.C.E.J.	
958.	Dactylis glomerata Linnaeus	カモガヤ	F	P	r	歐洲	B.C.		
959.	Digitaria Ischaemum Muehlenberg	アキメヒジハ		A	o			A-J.	
960.	D. sanguinalis Scopoli var. ciliaris Doell	メヒジハ		A	a			A-J.	
961.	Dimeria ornithopoda Triniius	カリマタガヤ		A	r			C.E.G.J.	
962.	Echinochloa crusgalli Beauvois subsp. submutica Honda	ノビエ		A	o			A.B.C.E.G.	
963.	Eleusine indica Gaertner	ヲヒジハ		A	r			C.E.	
964.	Eragrostis ferruginea Beauvois	カゼクサ	F	P	r			C.E.G.	
965.	E. multicaulis Steudel	ニハホコリ		A	a			A-J.	
966.	E. pilosa Beauvois	オホニハホコリ		A	o			A.C.E.G.H.J.	
967.	Eriochloa villosa Kunth	ナルコビエ		A	r			C.E.J.	
968.	Festuca Myuros Linnaeus	ナギナタガヤ		A	r	歐洲南部	C.E.G.		
969.	F. ovina Linnaeus	ウシノケグサ	F	P	r			C.G.J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
970.	Festuca parvigluma Steudel.	トボシガラ		A	o				C.E.F.G.J.
971.	Glyceria tonglensis Clarke var. honshuana L. Kelso	ドヂヤウツナギ	F	P	o				A.B.C.E.G.
972.	Hakonechloa macra Makino var. aureola Makino	キンウラハグサ	F	P	vr	Cu			J.
973.	Imperata cylindrica Beauvois var. Koenigii Durand et Schinz	チガヤ	F	P	f				A-J.
974.	Isachne globosa O. Kuntze	チゴザサ	F	P	r				A.C.E.
975.	Microstegium vimineum A. Camus var. imberbe Honda.	アシボソ		A	a				A-J.
976.	M. Mayebaranum Honda	ミヤマササガヤ	F	P	r				C.E.G.
977.	M. nudum A. Camus	ササガヤ	F	P	f				A-J.
978.	Miscanthus sinensis Anderson	ススキ	F	P	o				A.B.C.G.H.
979.	" var. Zebrinus Matsumura	タカノハスキ	F	P	vr	Cu			J.
980.	" var. variegatus Bael	シマスキ	F	P	vr	Cu	園		J.
981.	Muehlenbergia japonica Steudel	ネズミガヤ	F	P	z				A-J.
982.	Oplismenus undulatifolius Roemer et Schultes	チヂミザサ	F	P	a				A-J.
983.	Panicum bisulcatum Thunberg	ヌカキビ	F	P	o				A-J.
984.	P. dichotomiflorum Michaux	オホクサキビ		A	vr	歸化	北米		G.
985.	Paspalum Thunbergii Kunth	スズメノヒエ	F	P	o				A.C.E.G.J.
986.	Pennisetum alopecuroides Sprengel	チカラシバ	F	P	r				A.C.E.F.

		1	2	3	4	5	6	7	8
987. <i>Phalaris arandinacea</i> Linnaeus	クサヨシ	F	P	r				A.B.C.	
988. <i>Phragmites longivalvis</i> Steudel	ヨシ	F	P	r				A.B.E.	
989. <i>Poa acroleuca</i> Steudel	ミゾイチゴツナギ		B	f				A.C.E.G.J.	
990. <i>P. annua</i> Linnaeus	スズメノカタビラ		B	a				A-J.	
991. <i>P. pratensis</i> Linnaeus	ナガハグサ	F	P	vr	歸化	歐洲		C.E.G.	
992. <i>Sacciolepis indica</i> Chase	ハビヌメリ		A	o				A.B.C.E.G.	
993. <i>Setaria itescens</i> Hubbard	キンエノコロ		A	o				A.B.C.E.G.J.	
994. <i>S. viridis</i> Beauvois	エノコログサ		A	f				A-J.	
995. " var. <i>purpurascens</i> Maximowicz	ムラサキエノコロ		A	r				A.B.C.E.G.	
996. <i>S. autumnalis</i> Ohwi	アキノエノコログサ		A	o				A.B.E.G.J.	
997. <i>Sporoborus elongatus</i> R. Brown	ネズミノヲ	F	P	r				C.E.G.	
								A.B.C.E.F.G.	
998. <i>Zoysia japonica</i> Steudel	シバ	F	P	f				H.J.	
999. <i>Z. tenuifolia</i> Triniius	カウライシバ	F	P	r				D.H.	
◆ Cyperaceae		カヤツリグサ科							
1000. <i>Carex brunnea</i> Thunberg var. <i>Nakiri Ohwi</i>	ナキリスゲ	E	P	f				A-J.	
1001. <i>C. gibba</i> Wahlenberg	マスクサ	F	P	a				A-J.	
1002. <i>C. japonica</i> Thunberg	ヒゴクサ	F	P	a				A-J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
1003. <i>Carex lanceolata</i> Boott	ヒカゲスゲ		E		P	o			A.C.E.H.I.J.
1004. <i>Carex leucochloa</i> Blume	アヲスゲ		F		P	o			A.B.C.E.G.J.
1005. <i>C. Morrowii</i> Boott	カンスゲ		E		P	r			C.E.I.
1006. " var. <i>albo-marginata</i> Makino	シマカンスゲ		E		P	vr	Cu		J.
1007. <i>Cyperus alternifolius</i> Linnaeus var. <i>Iaxa</i> Nakai	チャガヤツリ		A						C.D.E.G.J.
1008. <i>C. microiria</i> Steudel	カヤツリグサ		A						A-J.
1009. <i>C. nipponicus</i> Franchet et Savatier	アヲガヤツリ		A						A.B.C.G.J.
1010. <i>C. hakonensis</i> Franchet et Savatier	ヒナガヤツリ	F	P						E.G.J.
1011. <i>Lipocarpha microcephala</i> Kunth	ヒンジガヤツリ		A						E.F.G.J.
1012. <i>Fimbristylis dichotoma</i> Vahl form. <i>annua</i> Ohwi	テンツキ		A						A.B.E.G.H.J.
1013. <i>F. miliacea</i> Vahl	ヒデリコ		A						D.E.F.G.H.J.
1014. <i>F. aestivalis</i> Vahl	コアゼテンツキ		A						E.G.H.J.
1015. <i>F. Complanata</i> Link var. <i>Kraussiana</i> C. B. Clarke	ノテンツキ	F	P						G.J.
1016. <i>Kyllingia brevifolia</i> Rottboell var. <i>leolepis</i> Hara	ヒメクグ	F	P						E.F.G.J.
◆ Coryphaceae		シユロ科							
1017. <i>Rhapis excelsa</i> Henry	クワンノンチク	E	Sh	r	Cu	中國南部			B.C.G.
1018. <i>R. humilis</i> Blume	シユロチク	E	Sh	r	Cu	中國南部			B.C.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
1019.	<i>Trachycarpus excelsus</i> Wendland	シユロ	E	ST	o	Cuo		A.C.E.F.G.	
1020.	<i>T. Fortunei</i> Wendland	タウジユロ	E	ST	vr	Cu	中國	G.	
◆	Araceae	テンナンシャウ科							
1021.	<i>Arisaema Urashima</i> Hara	ウラシマサウ	F	P	vr			C.	
1022.	<i>Pinellia ternata</i> Breitenbach var. <i>viridis</i> Makino	パンゲ	F	P	f			A-J.	
◆	Commelinaceae	ツユクサ科							
1023.	<i>Commelina Communis</i> Linnaeus	ツユクサ		A	f			A-J.	
1024.	<i>Pollia japonica</i> Thunberg	ヤブメウガ	F	P	r			A.C.E.F.G.	
1025.	<i>Tradescantia Canaliculata</i> Rabineskue	ムラサキツユクサ	F	P	vr	Cu	北米	C.D.G.	
◆	Juncaceae	トウシンサウ科							
1026.	<i>Juncus yokoscensis</i> Satake	ヒラヰ	F	P	o			C.E.G.J.	
◆	Stemonaceae	ビヤクフ科							
1027.	<i>Stemona sessilifolia</i> Miquel	タチビヤクフ	F	P	vr	Cu	中國	F.	
◆	Melanthaceae	シユロサウ科							
1028.	<i>Tricyrtis hirta</i> Hooker var. <i>parviflora</i> Masamune	ホトトギス	F	P	r	Cu		B.C.J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆	Asphodelaceae	ツルボラン科							
1029.	<i>Hemerocallis disticha</i> Donn	ノクワンザウ	F	P	o				A.B.C.
1030.	" var. <i>kwanso</i> Nakai	ヤブカンザウ	F	P	r				A.C.
1031.	<i>Hosta glauca</i> Stearn	トクダマ	F	P	vr	Cu			J.
1032.	<i>H. undulata</i> Bailey	スチギバウシ	F	P	vr	Cu			F.G.J.
1033.	<i>H. Sieboldiana</i> Engler	タウギバウシ	F	P	vr	Cu			J.
◆	Alliaceae	ネギ科							
1034.	<i>Allium nipponicum</i> Franchet et Savatier	ノビル	F	P	f				A-J.
1035.	<i>A. odorum</i> Linnaeus	ニラ	F	P	o	Cuo			A-J.
◆	Liliaceae	ユリ科							
1036.	<i>Cardiocrinum cordatum</i> Makino	ウバユリ	F	P	r				B.C.E.
1037.	<i>Lilium auratum</i> Lindley	ヤマユリ	F	P	vr	Cu			C.J.
1038.	<i>L. lancifolium</i> Thunberg	オニユリ	F	P	vr	Cu			F.J.
1039.	<i>L. maculatum</i> Thunberg var. <i>elegans</i> Koidzumi	スカシユリ	F	P	vr	Cu			H.J.
1040.	<i>Lilium pseudotigrinum</i> Carriere	コオニユリ	F	P	vr	Cu			J.
1041.	<i>L. speciosum</i> Thunberg	カノコユリ	F	P	vr	Cu			J.
1042.	<i>Scilla scilloides</i> Druck	ツルボ	F	P	a				A-J.

			1	2	3	4	5	6	7	8
1043. <i>Tulipa Gesneriana</i> Linnaeus	チュウリップ	F	P	vr	Cu	歐洲		E.F.J.		
◆ Yuccaceae	イトラン科									
1044. <i>Yucca filamentosa</i> Linnaeus var. <i>flaccida</i> Baker	イトラン	E	P	vr	Cu	北米		B.C.E.		
1045. <i>Y. recurvifolia</i> Salisbury	キミガヨラン	E	Sh	r	Cu	北米		B.E.		
1046. <i>Y. aloifolia</i> Linnaeus form. <i>tricolor</i> Baker	キンボウラン	E	Sh	vr	Cu	園		B.		
◆ Asparagaceae	キジカクシ科									
1047. <i>Asparagus medeoloides</i> Thunberg	クサナギカツラ	E	LP	vr	Cu	南アフリカ		B.C.		
◆ Convallariaceae	キミカゲサウ科									
1048. <i>Clintonia udensis</i> Trautvetter et Meyer	ツバメオモト	F	P	vr	Cu			H.		
1049. <i>Disporum sessile</i> D. Don	ハウチヤクサウ	F	P	o				A.C.E.		
1050. " var. <i>stenophylla</i> Franchet et Savatier	ホソバハウチヤクサウ	F	P	a				A—J.		
1051. <i>D. smilacinum</i> A. Gray	チゴユリ	F	P	o				A.C.E.J.		
1052. <i>Polygonatum japonicum</i> Morren et Decaisne	アマドコロ	F	P	r				C.E.F.		
1053. <i>Reineckia carnea</i> Kunth	キチジャウサウ	E	P	o				C.E.F.J.		
1054. <i>Rhodea japonica</i> Roth	オモト	E	P	o	Cu			A.B.C.E.F.G.J.		

			1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Aspidiaceae	ハラン科									
1055. <i>Aspidistra elatior</i> Blume	ハラン		E	P	r	Cu	琉球		C.E.G.	
◆ Ophiopogonaceae	ヤブラン科									
1056. <i>Phormium tenax</i> Forst	ニウジイラン	E	P	vr	Cu	ニュージーランド		B.		
1057. <i>Liriope muscari</i> Bailey var. <i>communis</i> Nakai	ヤブラン	E	P	o				A.C.E.I.		
1058. <i>Ophiopogon japonicus</i> Ker-Gawler	ジヤノヒゲ	E	P	f				A—J.		
◆ Smilacaceae	サルトリイバラ科									
1059. <i>Smilax nipponica</i> Miquel	シホデ		F	LP	o				A.B.C.E.F.I.J.	
1060. <i>S. China</i> Linnaeus	サルトリイバラ		F		HSh	o			C.G.F.H.I.L.	
◆ Amaryllidaceae	ヒガンバナ科									
1061. <i>Amaryllis Belladonna</i> Linnaeus	アマリリス		F	P	vr	Cu	南アフリカ		J.	
1062. <i>Lycoris radiata</i> Herbert	ヒガンバナ		F	P	r				B.C.E.	
1063. <i>L. squamigera</i> Maximowcz	ナツズキセン		F	P	vr	Cu			B.	
1064. <i>Narcissus Jonquilla</i> Linnaeus	キズキセン		F	P	vr	Cu	南歐洲		J.	
1065. <i>N. pseudo-Narcissus</i> Linnaeus	ラッパズキセン		F	P	r	Cu	歐洲		A.F.G.J.	
1066. " var. <i>Pleno</i> Hort	ボタンズキセン		F	P	r	Cu	園		C.E.D.	
1067. <i>Narcissus Tazetta</i> Linnaeus var. <i>suisen</i> Siebold	スキセン		F	P	vr	Cu			J.	

1 2 3 4 5 6 7 8

◆ Dioscoreaceae ヤマノイモ科

1068. *Dioscorea japonica* Thunberg ヤマノイモ F LP o A-J.1069. *D. tenuipes* Franchet et Savatier ヒメドコロ F LP r A.B.C.1070. *D. Tokoro* Makino オニドコロ F LP o B.C.E.

◆ Iridaceae アヤメ科

1071. *Belamcanda chinensis* Leman ヒアフギ F P vr Cu J.1072. *Crœcus sativus* Linnaeus サフラン F P vr Cu 南歐洲 G.J.1073. *Iris ensata* Thunberg
var. *hortensis* Makino et Nemoto ハナシャウブ F P vr Cu 園 F.J.1074. *I. gracilipes* A. Gray ヒメシャガ F P vr Cu H.1075. *I. japonica* Thunberg シャガ E P o Cuo A.E.J.1076. *I. Nertchinskia* Loddiges アヤメ F P vr Cu C.F.J.1077. *I. tectorum* Maximowicz
form. *alba* Makino シロバナイチハツ F P vr Cu 中國 F.J.1078. *Sisyrinchium Bermudianum* Linnaeus
var. *mucronatum* A. Gray ニハゼキシャウ F P r 歸化 北米 H.J.

◆ Zingiberaceae シヤウガ科

1079. *Zingiber Mioga* Roscoe メウガ F P o Cuo C.E.F.G.

◆ Cannaceae グンドク科

1080. *Canna generalis* Bailey ハナカンナ F P vr Cu 西印度・南米 G.J.

1 2 3 4 5 6 7 8

◆ Orchidaceae ラン科

1081. *Bletilla striata* Reichenbach, f. シラン F P vr Cu E.J.1082. " var. *albomarginata* Makino フクリンシラン F P vr Cu 園 J.1083. *Calanthe discolor* Lindley エビネ E P vr Cu E.G.1084. *C. reflexa* Maximowicz ナツエビネ E P vr Cu G.1085. *Cremastra variabilis* Nakai サイハイラン E P vr Cu G.1086. *Cymbidium pumilum* Rolfe キンリョウヘン E P vr Cu 中國 E.J.1087. *Cymbidium virescens* Lindley シュンラン E P o B.C.E.I.G.J.1088. *Gastrochilus matsuran* Schlechter ベニカヤラン E EP vr Cu J.1089. *Goodyera Schlechtendaliana* Reichenbach, f. ミヤマウツラ E P vr Cu G.1090. *Sarcochilus japonica* Miquel カヤラン E EP vr Cu J.1091. *Spiranthes amoena* Sprengel ネヂバナ F P vr Cu G.1092. *Oberonia japonica* Makino
var. *aurantiaca* Makino ヤウラクラン E EP vr Cu J.1093. *Nervilia nipponica* Makino ムカゴサイシン F P vr C.

【補遺】

◆ Polypodiaceae ウラボシ科

1094. *Davallia Mariessi* Moore シノブ F P vr Cu E.J.

1 2 3 4 5 6 7 8

◆ Selaginellaceae	イハヒバ科
1095. <i>Selaginella pachystachys</i> Koidzumi	カタヒバ
	E P vr Cu
	B.
◆ Cephalotaxaceae	イヌガヤ科
1096. <i>Cephalotaxus drupacea</i> Sieb. et Zucc. form. <i>fastigiata</i> Pilger	テウセンガヤ
	E N Sh vr Cu 圖
	C.
◆ Abietaceae	モミ科
1097. <i>Abies sachalinensis</i> Fr. Schmidt var. <i>Schmidtii</i> Tatewaki	トドマツ
	E N DT vr Cu
	◎ J.
◆ Fagaceae	ブナ科
1098. <i>Cyclobalanopsis takaoyamensis</i> Kudo et Masamune var. <i>yokohamensis</i> Kudo et Masamune	ヒメアカガシ
	E Br DT vr Cu
	○ G.
1099. <i>Quercus rubra</i> Linnaeus	アカガシハ
	F Br DT vr Cu
	カナダ及北米東部 △ J.
◆ Caryophyllaceae	ナデシコ科
1100. <i>Silene Armeria</i> Linnaeus	ムシトリナデシコ
	A or B vr Cu 歐洲
	J.
1101. <i>Dianthus chinensis</i> Linnaeus	セキチク
	E P vr Cu 中國
	C.J.
◆ Ranunculaceae	ウマノアシカタ科
1102. <i>Delphinium ornatum</i> Bouche	ヒエンサウ
	F P vr Cu 歐洲
	C.
1103. <i>Digitalis purpurea</i> Linnaeus	デキタリス
	B or P vr Cu 歐洲
	C.F.G.

1 2 3 4 5 6 7 8	
◆ Lauraceae クスノキ科	
1104. <i>Actinodaphne lancifolia</i> Meissner カゴノキ	
	E Br DT vr Cu
◆ Crassulaceae ベンケイサウ科	
1105. <i>Sedum alboroseum</i> Barker ベンケイサウ	
	F P vr Cu
◆ Hamamelidaceae マンサク科	
1106. <i>Corylopsis glabrescens</i> Franch et Savatier	
	ミヤマトサミツキ F Br Sh vr Cu
◆ Malaceae ナシ科	
1107. <i>Cotoneaster microphylla</i> Wall ヒメシヤリソウ	
	E Br Sh vr Cu ネバール・ヒマラヤ
◆ Amygdalaceae サクラ科	
1108. <i>Prunus japonica</i> Thunberg ニハウメ	
	F Br Sh vr Cu 中國
◆ Papilionaceae マメ科	
1109. <i>Lathyrus odoratus</i> Linnaeus ジヤコウレンリソウ	
	LA vr Cu 歐洲
◆ Rutaceae ヘンルウタ科	
1110. <i>Citrus Limon</i> Burmann, f. レモン	
	E Br ST vr Cu 热帶アジア
◆ Buxaceae ツゲ科	
1111. <i>Buxus japonica</i> Muell form. <i>riparia</i> Makino コツゲ	
	E Br Sh vr Cu
	J.

1 2 3 4 5 6 7 8

◆ Violaceae	スミレ科						
1112. <i>Viola tricolor</i> Linnaeus	サンシキスミレ	Ao	B vr	Cu	歐洲	E.F.J.	
◆ Begoniaceae	シウカイタウ科						
1113. <i>Begonia semperflorens</i> Link et Otto	シキザキバコニヤ	E	P vr	Cu	アフリカ	B.E.	
◆ Malvaceae	アフヒ科						
1114. <i>Hibiscus coccineus</i> Walter	モミヂアフヒ	F	P vr	Cu	北米	J.	
◆ Primulaceae	サクラサウ科						
1115. <i>Primula polyanthus</i> Hort	クリンザクラ	F	P vr	Cu	歐洲	E.G.	
◆ Asteraceae	キク科						
1116. <i>Achillea Millefolium</i> Linnaeus	セイヤウノキギリサウ	F	P vr	Cu	歐洲	J.	
1117. <i>Gymnaster Savatieri</i> Kitamura	ミヤマヨメナ	E	P vr	Cu		C.E.	
1118. <i>Chrysanthemum cinerariaefolium</i> Visiani	シロバナノムシヨケギク	E	P vr	Cu	歐洲	C.	
1119. <i>Calendula officinalis</i> Linnaeus	タウキンセン	B	vr	Cu	歐洲南部	D.F.J.	
1120. <i>Centaurea Cyanus</i> Linnaeus	ヤグルマギク	A	r	Cu	歐洲	E.F.J.	
1121. <i>Ligularia tussilaginea</i> Makino	ツハブキ	E	P vr	Cu		C.F.	
◆ Bhanthaceae	ゴマノハグサ科						
1122. <i>Antirrhinum majus</i> Linnaeus	キンギヨサウ	F	P vr	Cu	歐洲	C.	

1 2 3 4 5 6 7 8							
◆ Poaceae	イネ科						
1123. <i>Bromus unioloides</i> Humboldt, Bonpland et Kunth	イヌムギ	F	P vr	歸化	北米	B.	
1124. <i>Arrhenatherum elatius</i> Mertens et Koch var. <i>bulbosum</i> Spennier	リボングラス	E	P vr	Cu	歐洲	C.	
◆ Liliaceae	ユリ科						
1125. <i>Brodiaea uniflora</i> Engl.	ハナニラ	F	P vr	Cu	南米	C.J.	
1126. <i>Fritillaria verticillata</i> Willdenow var. <i>Thunbergii</i> Baker	バイモ	F	P vr	Cu	中國	J.	
◆ Amaryllidaceae	ヒガンバナ科						
1127. <i>Zephyranthes Candida</i> Herbert	タマスダレ	F	P vr	Cu	南米	E.	
◆ Araceae	テンナンシヤウ科						
1128. <i>Acorus gramineus</i> Solander var. <i>pusillus</i> Engler	アリスガハゼキシヤウ	E	P vr	Cu		E.	
◆ Rhododendron	シヤクナゲ科						
1129. <i>Rhododendron japonicum</i> Suringar.	レンゲツツジ	F	Sh vr	Cu		G.	
◆ Symplocaceae	ハヒノキ科						
1130. <i>Bobua Tanakae</i> Masamune	ヒロハノミミヅバヒ	E	Br ST	vr	Cu		E.J.
◆ Mesembrianthemaceae	ツルナ科						
1131. <i>Mesembryanthemum spectabile</i> Haw.	マツバギク	E	HSh vr	Cu	南アフリカ	J.	

科名索引

Ophioglossaceae	ハナワラビ科	21頁	Juniperaceae	イブキ科	28
Polypodiaceae	ウラボシ科	21	Saururaceae	ハンゲシヤウ科	28
Lygodiaceae	カニクサ科	23	Chloranthaceae	チヤラン科	29
Osmundaceae	ゼンマイ科	23	Salicaceae	ヤナギ科	29
Equisetaceae	トクサ科	23	Myricaceae	ヤマモモ科	30
Cycadaceae	ソテツ科	23	Juglandaceae	クルミ科	30
Ginkgoaceae	イテフ科	23	Betulaceae	シラカンバ科	30
Taxaceae	イチキ科	23	Fagaceae	ブナ科	32
Podocarpaceae	マキ科	24	Ulmaceae	ニレ科	34
Araucariaceae	ナンヤウスギ科	24	Moraceae	クハ科	34
Cephalotaxaceae	イヌガヤ科	24	Cannabinaceae	アサ科	35
Abietaceae	モミ科	24	Urticaceae	イラクサ科	35
Pinaceae	マツ科	25	Asaraceae	カンアフヒ科	35
Cryptomeriaceae	スギ科	26	Aristolochiaceae	ウマノスズクサ科	36
Sciadopityaceae	カウヤマキ科	27	Polygonaceae	タデ科	36
Cunninghamiaceae	クワウエフザン科	27	Chenopodiaceae	アカザ科	37
Cupressaceae	ヒノキ科	27	Amarantaceae	ヒュ科	37

Ahytolaccaceae	ヤマゴバウ科	38
Aizoaceae	ザクロサウ科	38
Portulacaceae	スペリヒュ科	38
Caryophyllaceae	ナデシコ科	38 補96
Trochodendraceae	ヤマグルマ科	39
Eupteleaceae	フサザクラ科	39
Cercidiphyllaceae	カツラ科	39
Ranunculaceae	ウマノアシガタ科	39 補96
Lardizabalaceae	アケビ科	40
Berberidaceae	メギ科	40
Nandinaceae	ナンテン科	40
Menispermaceae	ツヅラフチ科	40
Magnoliaceae	モクレン科	41
Calycanthaceae	ラフバイ科	42
Anonaceae	バンレイシ科	42
Lauraceae	クスノキ科	42 補97
Papaveraceae	ケシ科	43
Fumariaceae	エンゴサク科	43

Brassicaceae	アブラナ科	43
Crassulaceae	ベンケイサウ科	43 補97
Saxifragaceae	ユキノシタ科	44
Hamamelidaceae	マンサク科	45 補97
Eucommiaceae	トチウ科	45
Platanaceae	スズカケノキ科	45
Spiraeaceae	シモツケ科	45
Malaceae	ナシ科	46 補97
Rosaceae	バラ科	47
Amygdalaceae	サクラ科	48 補97
Papilionaceae	マメ科	49 補97
Geraniaceae	フウロサウ科	52
Oxalidaceae	カタバミ科	52
Rutaceae	ヘンルウグ科	52 補97
Simarubaceae	ニガキ科	53
Meliaceae	センダン科	53
Polygalaceae	ヒメハギ科	53
Euphorbiaceae	タカトウダイ科	53

Buxaceae	ツゲ科	55 補97
Anacardiaceae	ウルシ科	55
Aquifoliaceae	モチノキ科	55
Celastraceae	ニシキギ科	56
Staphyleaceae	ミツバウツギ科	57
Aceraceae	カヘデ科	57
Hippocastanaceae	トチノキ科	58
Sapindaceae	ムクロジ科	58
Sabiaceae	アワブキ科	58
Bhamnaceae	クロウメモドキ科	59
Vitaceae	ブダウ科	59
Tiliaceae	シナノキ科	59
Malvaceae	アヒキ科	60 補98
Sterculiaceae	アフギリ科	60
Actinidiaceae	サルナシ科	60
Ternstroemiacae	ツバキ科	60
Hypericaceae	オトギリサウ科	61
Violaceae	スミレ科	61 補98

Flacourtiaceae	イヒギリ科	62
Stachyuraceae	キブシ科	62
Daphnaceae	デンチヤウゲ科	62
Elaeagnaceae	グミ科	63
Lythraceae	ミソハギ科	63
Punicaceae	ザクロ科	63
Myrtaceae	テンニンクワ科	63
Oenotheraceae	アカバナ科	64
Araliaceae	ウコギ科	64
Apiaceae	セリ科	64
Nyssaceae	ニツサ科	65
Cornaceae	ミヅキ科	65
Clethraceae	リカウブ科	66
Pirolaceae	イチヤクサウ科	67
Rhodoraceae	シヤクナゲ科	67 補99
Ardisiaceae	ヤブカウジ科	68
Primulaceae	サクラサウ科	68 補98
Ebenaceae	カキ科	68

Symplocaceae	ハヒノギ科	69	補99
Styracaceae	エゴノキ科	69	
Oleaceae	モクセイ科	69	
Loganiaceae	フヂウツギ科	71	
Gentianaceae	リンダウ科	71	
Apocynaceae	ケフチクタウ科	71	
Asclepiadaceae	カガイモ科	71	
Convolvulaceae	ヒルガホ科	72	
Cuscutaceae	ネナシカヅラ科	72	
Polemoniaceae	ハナシノブ科	72	
Ehretiaceae	ムラサキ科	72	
Verbenaceae	クマツヅラ科	72	
Lamiaceae	ヲドリコサウ科	73	
Solanaceae	ナスビ科	74	
Rhinanthaceae	ゴマノハグサ科	75	補98
Bignoniaceae	ノウゼンカヅラ科	75	
Cyrtandraceae	イハタバコ科	75	
Acanthaceae	キツネノマゴ科	76	

Phrymaceae	ハヘドクサウ科	76	
Plantaginaceae	オホバコ科	76	
Rubiaceae	アカネ科	76	
Caprifoliaceae	スピカヅラ科	77	
Valerianaceae	ヲミナヘシ科	78	
Cucurbitaceae	ウリ科	79	
Campanulaceae	キキヤウ科	79	
Asteraceae	キク科	79	補98
Bambusaceae	タケ科	84	
Poaceae	イネ科	85	補99
Cyperaceae	カヤツリグサ科	88	
Coryphaceae	シユロ科	89	
Araceae	テンナンシヤウ科	90	補99
Commelinaceae	ツユクサ科	90	
Tuncaceae	トウシンサウ科	90	
Stemonaceae	ビヤクブ科	90	
Melanthiaceae	シユロサウ科	90	
Asphodelaceae	ツルボラン科	91	

Alliaceae	ネギ科	91	
Liliaceae	ユリ科	91	補99
Yuccaceae	イトラン科	92	
Asparagaceae	キジカクシ科	92	
Convallariaceae	キミカゲサウ科	92	
Aspidiaceae	ハラン科	93	
Ophiopogonaceae	ヤブラン科	93	
Smilacaceae	サルトリイバラ科	93	

Amaryllidaceae	ヒガンバナ科	93	補99
Dioscoreaceae	ヤマノイモ科	94	
Iridaceae	アヤメ科	94	
Zingiberaceae	シャウガ科	94	
Orchidaceae	ラン科	95	
Selaginellaceae	イハヒバ科	96	
Begoniaceae	シウカイドウ科	98	



6
R